

				決算事項別明細書			P111																																																																																																														
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署		高齢者安心課																																																																																																														
中事業	10	保健・福祉・医療の充実			予算科目	会計	01 一般会計																																																																																																														
小事業	12	老人福祉総務費				款	03 民生費																																																																																																														
事業開始年度		平成26年度				項	01 社会福祉費																																																																																																														
事業進捗度		-			目	03 高齢者福祉費																																																																																																															
予 算 額		29,154,000 円			目的	高齢者の生きがいづくりや交流の場を広げ、地域で支えあうまちづくりを推進することで高齢者福祉の充実を図る。社会福祉法人の安定した運営を図り、市民が施設等を安心して利用できる体制づくりに寄与する。																																																																																																															
決 算 額 A		23,144,690 円				成果指標	目標値	実績値	差引																																																																																																												
財源内訳	国・県支出金	県2/3	2,026,000 円																																																																																																																		
	地方債	過疎	12,100,000 円																																																																																																																		
	その他	諸収入	14,078 円																																																																																																																		
一般財源		9,004,612 円																																																																																																																			
人件費コスト B		2.36人役	18,202,680 円		総事業費 A+B		41,347,370 円																																																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【 事業名称 】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【シルバー人材センター支援事業】</td> <td>7,810,000円</td> <td>0円</td> <td>7,700,000円</td> <td>0円</td> <td>110,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">高齢者の生きがいや健康及び地域福祉の増進、就業の機会の確保を図る。</td> </tr> <tr> <td>●鳥根県シルバー人材センター連絡協議会負担金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>30,000 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>●公益社団法人安来市シルバー人材センターの運営費補助</td> <td></td> <td></td> <td>7,780,000 円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【外出支援サービス事業】</td> <td>530,160円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>530,160円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">市県民税非課税世帯で一般の交通機関を利用することが困難な寝たきり等の在宅高齢者に対し介護タクシー利用の負担を軽減する。 登録者数：19名、利用件数：175件</td> </tr> <tr> <td>【緊急通報装置管理事業】</td> <td>2,105,916円</td> <td>0円</td> <td>1,900,000円</td> <td>9,300円</td> <td>196,616円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">独居老人等で生活に不安のある高齢者に緊急通報装置を貸与し、緊急時の連絡体制をサポートすることで、生活不安の解消を図る。 新規設置台数：35台</td> </tr> <tr> <td>【敬老事業】</td> <td>8,026,770円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>4,778円</td> <td>8,021,992円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">多年にわたり地域社会に尽くされた高齢者を敬愛し、感謝するとともに高齢者の交流の場を広げ、ますます元気で活力ある長寿社会の形成を図る。 ①満75歳以上を対象とした安来市地域高齢者ふれあい事業実施団体に対する補助 7,870,926円 ②満98歳（白寿祝）を対象とした記念品の贈呈 対象者37人、155,844円</td> </tr> <tr> <td>【全国健康福祉祭参加事業】</td> <td>10,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>10,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">高齢者の健康保持・増進、社会参加、生きがいの高揚等を目的とし、個人1人5,000円、団体（11人以上）1チーム50,000円を上限として健康福祉祭参加激励金を交付する。 ●個人 2参加（5,000円×2名＝10,000円） ●団体 参加なし</td> </tr> <tr> <td>【老人クラブ助成事業】</td> <td>4,539,000円</td> <td>2,026,000円</td> <td>2,500,000円</td> <td>0円</td> <td>13,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">安来市老人クラブ連合会が行うボランティア活動をはじめとした地域を豊かにする各種活動及び健康づくりを進めるための活動に対し助成を行うことで、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上を図る。 クラブ数 98クラブ、会員数 3,903人（H27.3.31現在）</td> </tr> <tr> <td>【社会福祉法人指導監査事業】</td> <td>122,844円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>122,844円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">市内の社会福祉法人本部（10法人）に対する指導及び監査を行い、社会福祉法人の適切な経営に資する。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※翌年度繰越額</td> <td colspan="3">5,400,000円</td> <td colspan="3"></td> </tr> </tbody> </table>								【 事業名称 】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【シルバー人材センター支援事業】	7,810,000円	0円	7,700,000円	0円	110,000円	高齢者の生きがいや健康及び地域福祉の増進、就業の機会の確保を図る。						●鳥根県シルバー人材センター連絡協議会負担金				30,000 円		●公益社団法人安来市シルバー人材センターの運営費補助			7,780,000 円			【外出支援サービス事業】	530,160円	0円	0円	0円	530,160円	市県民税非課税世帯で一般の交通機関を利用することが困難な寝たきり等の在宅高齢者に対し介護タクシー利用の負担を軽減する。 登録者数：19名、利用件数：175件						【緊急通報装置管理事業】	2,105,916円	0円	1,900,000円	9,300円	196,616円	独居老人等で生活に不安のある高齢者に緊急通報装置を貸与し、緊急時の連絡体制をサポートすることで、生活不安の解消を図る。 新規設置台数：35台						【敬老事業】	8,026,770円	0円	0円	4,778円	8,021,992円	多年にわたり地域社会に尽くされた高齢者を敬愛し、感謝するとともに高齢者の交流の場を広げ、ますます元気で活力ある長寿社会の形成を図る。 ①満75歳以上を対象とした安来市地域高齢者ふれあい事業実施団体に対する補助 7,870,926円 ②満98歳（白寿祝）を対象とした記念品の贈呈 対象者37人、155,844円						【全国健康福祉祭参加事業】	10,000円	0円	0円	0円	10,000円	高齢者の健康保持・増進、社会参加、生きがいの高揚等を目的とし、個人1人5,000円、団体（11人以上）1チーム50,000円を上限として健康福祉祭参加激励金を交付する。 ●個人 2参加（5,000円×2名＝10,000円） ●団体 参加なし						【老人クラブ助成事業】	4,539,000円	2,026,000円	2,500,000円	0円	13,000円	安来市老人クラブ連合会が行うボランティア活動をはじめとした地域を豊かにする各種活動及び健康づくりを進めるための活動に対し助成を行うことで、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上を図る。 クラブ数 98クラブ、会員数 3,903人（H27.3.31現在）						【社会福祉法人指導監査事業】	122,844円	0円	0円	0円	122,844円	市内の社会福祉法人本部（10法人）に対する指導及び監査を行い、社会福祉法人の適切な経営に資する。						※翌年度繰越額		5,400,000円					
【 事業名称 】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																
【シルバー人材センター支援事業】	7,810,000円	0円	7,700,000円	0円	110,000円																																																																																																																
高齢者の生きがいや健康及び地域福祉の増進、就業の機会の確保を図る。																																																																																																																					
●鳥根県シルバー人材センター連絡協議会負担金				30,000 円																																																																																																																	
●公益社団法人安来市シルバー人材センターの運営費補助			7,780,000 円																																																																																																																		
【外出支援サービス事業】	530,160円	0円	0円	0円	530,160円																																																																																																																
市県民税非課税世帯で一般の交通機関を利用することが困難な寝たきり等の在宅高齢者に対し介護タクシー利用の負担を軽減する。 登録者数：19名、利用件数：175件																																																																																																																					
【緊急通報装置管理事業】	2,105,916円	0円	1,900,000円	9,300円	196,616円																																																																																																																
独居老人等で生活に不安のある高齢者に緊急通報装置を貸与し、緊急時の連絡体制をサポートすることで、生活不安の解消を図る。 新規設置台数：35台																																																																																																																					
【敬老事業】	8,026,770円	0円	0円	4,778円	8,021,992円																																																																																																																
多年にわたり地域社会に尽くされた高齢者を敬愛し、感謝するとともに高齢者の交流の場を広げ、ますます元気で活力ある長寿社会の形成を図る。 ①満75歳以上を対象とした安来市地域高齢者ふれあい事業実施団体に対する補助 7,870,926円 ②満98歳（白寿祝）を対象とした記念品の贈呈 対象者37人、155,844円																																																																																																																					
【全国健康福祉祭参加事業】	10,000円	0円	0円	0円	10,000円																																																																																																																
高齢者の健康保持・増進、社会参加、生きがいの高揚等を目的とし、個人1人5,000円、団体（11人以上）1チーム50,000円を上限として健康福祉祭参加激励金を交付する。 ●個人 2参加（5,000円×2名＝10,000円） ●団体 参加なし																																																																																																																					
【老人クラブ助成事業】	4,539,000円	2,026,000円	2,500,000円	0円	13,000円																																																																																																																
安来市老人クラブ連合会が行うボランティア活動をはじめとした地域を豊かにする各種活動及び健康づくりを進めるための活動に対し助成を行うことで、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上を図る。 クラブ数 98クラブ、会員数 3,903人（H27.3.31現在）																																																																																																																					
【社会福祉法人指導監査事業】	122,844円	0円	0円	0円	122,844円																																																																																																																
市内の社会福祉法人本部（10法人）に対する指導及び監査を行い、社会福祉法人の適切な経営に資する。																																																																																																																					
※翌年度繰越額		5,400,000円																																																																																																																			

					決算事項別明細書			P111																																																																																																																																											
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署			高齢者安心課																																																																																																																																											
中事業	10	保健・福祉・医療の充実			予算科目	会計	01	一般会計																																																																																																																																											
小事業	14	老人福祉施設管理費				款	03	民生費																																																																																																																																											
事業開始年度		平成26年度				項	01	社会福祉費																																																																																																																																											
事業進捗度		-				目	03	高齢者福祉費																																																																																																																																											
予 算 額		27,564,000 円			目的	老人福祉施設を管理運営することにより、施設サービスの維持・向上を図る。																																																																																																																																													
決 算 額 A		26,915,967 円																																																																																																																																																	
財源内訳	国・県支出金		0 円			成果指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			目標値	実績値	差引																																																																																																																																							
	目標値	実績値	差引																																																																																																																																																
	地 方 債		0 円																																																																																																																																																
そ の 他		諸収入外	5,791,324 円																																																																																																																																																
一 般 財 源		21,124,643 円																																																																																																																																																	
人件費コスト B		0.46人役	3,547,980 円		総事業費 A+B		30,463,947 円																																																																																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【老人福祉センター管理事業】</td> <td>3,148,142円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>630円</td> <td>3,147,512円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">井尻、安田、赤屋老人福祉センターの維持管理</td> </tr> <tr> <td>・ 消耗品費</td> <td>23,188 円</td> <td></td> <td></td> <td>・ 手数料</td> <td>75,600 円</td> </tr> <tr> <td>・ 燃料費</td> <td>128,100 円</td> <td></td> <td></td> <td>・ 保守点検委託料</td> <td>141,264 円</td> </tr> <tr> <td>・ 光熱水費</td> <td>1,431,565 円</td> <td></td> <td></td> <td>・ 鍵管理等委託料</td> <td>839,268 円</td> </tr> <tr> <td>・ 修繕料</td> <td>286,740 円</td> <td></td> <td></td> <td>・ 下水道使用料</td> <td>43,086 円</td> </tr> <tr> <td>・ 通信運搬費</td> <td>108,051 円</td> <td></td> <td></td> <td>・ ケーブルテレビ受信料</td> <td>71,280 円</td> </tr> <tr> <td>【つどいの里ひろせ管理事業】</td> <td>7,165,745円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>5,206,022円</td> <td>1,959,723円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">つどいの里ひろせの維持管理</td> </tr> <tr> <td>・ 光熱水費</td> <td>4,233,709 円</td> <td></td> <td></td> <td>・ 自家発電設備点検委託料</td> <td>75,600 円</td> </tr> <tr> <td>・ 修繕料</td> <td>344,520 円</td> <td></td> <td></td> <td>・ 清掃委託料</td> <td>345,600 円</td> </tr> <tr> <td>・ 手数料</td> <td>32,292 円</td> <td></td> <td></td> <td>・ 下水道使用料</td> <td>1,242,268 円</td> </tr> <tr> <td>・ 施設保守点検管理委託料</td> <td>507,600 円</td> <td></td> <td></td> <td>・ 材料費</td> <td>384,156 円</td> </tr> <tr> <td>【高齢者生活福祉センター管理事業】</td> <td>16,115,000円</td> <td></td> <td>0円</td> <td>584,672円</td> <td>15,530,328円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">高齢者生活福祉センター建物の管理運営</td> </tr> <tr> <td>・ 指定管理料（指定管理者：社会福祉法人安来市社会福祉協議会）</td> <td></td> <td></td> <td>16,115,000 円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【特別養護老人ホーム管理事業】</td> <td>55,080円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>55,080円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">施設の管理運営</td> </tr> <tr> <td>・ 修繕料</td> <td>55,080 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【在宅介護老人福祉施設管理事業】</td> <td>432,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>432,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">太陽デイサービスセンター、比田デイサービスセンターの維持管理</td> </tr> <tr> <td>・ 比田デイサービスセンター廊下修繕</td> <td>432,000 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【老人福祉センター管理事業】	3,148,142円	0円	0円	630円	3,147,512円	井尻、安田、赤屋老人福祉センターの維持管理						・ 消耗品費	23,188 円			・ 手数料	75,600 円	・ 燃料費	128,100 円			・ 保守点検委託料	141,264 円	・ 光熱水費	1,431,565 円			・ 鍵管理等委託料	839,268 円	・ 修繕料	286,740 円			・ 下水道使用料	43,086 円	・ 通信運搬費	108,051 円			・ ケーブルテレビ受信料	71,280 円	【つどいの里ひろせ管理事業】	7,165,745円	0円	0円	5,206,022円	1,959,723円	つどいの里ひろせの維持管理						・ 光熱水費	4,233,709 円			・ 自家発電設備点検委託料	75,600 円	・ 修繕料	344,520 円			・ 清掃委託料	345,600 円	・ 手数料	32,292 円			・ 下水道使用料	1,242,268 円	・ 施設保守点検管理委託料	507,600 円			・ 材料費	384,156 円	【高齢者生活福祉センター管理事業】	16,115,000円		0円	584,672円	15,530,328円	高齢者生活福祉センター建物の管理運営						・ 指定管理料（指定管理者：社会福祉法人安来市社会福祉協議会）			16,115,000 円			【特別養護老人ホーム管理事業】	55,080円	0円	0円	0円	55,080円	施設の管理運営						・ 修繕料	55,080 円					【在宅介護老人福祉施設管理事業】	432,000円	0円	0円	0円	432,000円	太陽デイサービスセンター、比田デイサービスセンターの維持管理						・ 比田デイサービスセンター廊下修繕	432,000 円				
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																														
【老人福祉センター管理事業】	3,148,142円	0円	0円	630円	3,147,512円																																																																																																																																														
井尻、安田、赤屋老人福祉センターの維持管理																																																																																																																																																			
・ 消耗品費	23,188 円			・ 手数料	75,600 円																																																																																																																																														
・ 燃料費	128,100 円			・ 保守点検委託料	141,264 円																																																																																																																																														
・ 光熱水費	1,431,565 円			・ 鍵管理等委託料	839,268 円																																																																																																																																														
・ 修繕料	286,740 円			・ 下水道使用料	43,086 円																																																																																																																																														
・ 通信運搬費	108,051 円			・ ケーブルテレビ受信料	71,280 円																																																																																																																																														
【つどいの里ひろせ管理事業】	7,165,745円	0円	0円	5,206,022円	1,959,723円																																																																																																																																														
つどいの里ひろせの維持管理																																																																																																																																																			
・ 光熱水費	4,233,709 円			・ 自家発電設備点検委託料	75,600 円																																																																																																																																														
・ 修繕料	344,520 円			・ 清掃委託料	345,600 円																																																																																																																																														
・ 手数料	32,292 円			・ 下水道使用料	1,242,268 円																																																																																																																																														
・ 施設保守点検管理委託料	507,600 円			・ 材料費	384,156 円																																																																																																																																														
【高齢者生活福祉センター管理事業】	16,115,000円		0円	584,672円	15,530,328円																																																																																																																																														
高齢者生活福祉センター建物の管理運営																																																																																																																																																			
・ 指定管理料（指定管理者：社会福祉法人安来市社会福祉協議会）			16,115,000 円																																																																																																																																																
【特別養護老人ホーム管理事業】	55,080円	0円	0円	0円	55,080円																																																																																																																																														
施設の管理運営																																																																																																																																																			
・ 修繕料	55,080 円																																																																																																																																																		
【在宅介護老人福祉施設管理事業】	432,000円	0円	0円	0円	432,000円																																																																																																																																														
太陽デイサービスセンター、比田デイサービスセンターの維持管理																																																																																																																																																			
・ 比田デイサービスセンター廊下修繕	432,000 円																																																																																																																																																		

					決算事項別明細書			P111	
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署		保険年金課		
中事業	10	保健・福祉・医療の充実			予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	15	老人保健事業費				款	03	民生費	
事業開始年度		平成26年度				項	01	社会福祉費	
事業進捗度		-			目	03	高齢者福祉費		
予 算 額		17,000 円			目的	老人保健事業特別会計の清算業務を行う。			
決 算 額 A		16,991 円							
財源内訳	国・県支出金	0 円			成果指標	目標値	実績値	差引	
	地方債	0 円							
	その他	0 円							
	一般財源	16,991 円							
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B		16,991 円		

○事業内容

平成20年度に後期高齢者医療制度が施行されたことにより、老人保健事業特別会計が、平成22年度にその経過措置期間を終えた。平成23年度からは、一般会計において、その精算業務を引き継ぐこととなったため、予算措置を行った。平成23年度に特別会計の設置条例を廃止した。

※前年度医療費確定による精算

平成26年度確定額 18,403円（内、16,991円を精算還付により支出）

<内訳>

支払基金交付金	9,944円
国	5,638円
県	1,409円
市	1,412円

					決算事項別明細書			P111			
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署			高齢者安心課			
中事業	10	保健・福祉・医療の充実			予算科目	会計	01	一般会計			
小事業	16	老人福祉施設整備費				款	03	民生費			
事業開始年度		平成26年度				項	01	社会福祉費			
事業進捗度		-				目	03	高齢者福祉費			
予 算 額		55,859,000 円			目的	老人福祉施設の整備を実施することにより、施設の長期的な維持を図り、安心・安全なサービスの提供を行う。					
決 算 額 A		53,060,400 円									
財源内訳	国・県支出金		0 円		成果指標	目標値		実績値		差引	
	地方債		0 円								
	その他		基金	51,000,000 円							
	一般財源		2,060,400 円								
人件費コスト B		0.37人役	2,853,810 円		総事業費 A+B		55,914,210 円				
【事業名称】											
【指定管理施設管理事業】											
事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源											
52,498,800円 0円 0円 51,000,000円 1,498,800円											
(1) 伯寿の郷・尼子苑電話交換設備及びナースコール設備更新工事											
・ 工事設計業務委託料 伯寿の郷・尼子苑 540,000 円											
・ 工事請負費 伯寿の郷 13,240,800 円											
尼子苑 20,088,000 円											
(2) 尼子苑・太陽デイサービスセンター防災対策工事											
・ 工事設計業務委託料 318,600 円											
・ 工事請負費 8,186,400 円											
(3) 太陽デイサービスセンター機械設備改修工事											
・ 工事請負費 3,402,000 円											
(4) 太陽デイサービスセンター屋根防水改修工事											
・ 工事請負費 696,600 円											
(5) 高齢者生活福祉センター温水発生機取替工事											
・ 工事請負費 4,752,000 円											
(6) 高齢者生活福祉センター相談室・介護教室・機能回復訓練室系統空調機器改修工事											
・ 工事請負費 1,274,400 円											
【老人福祉センター管理事業】											
561,600円 0円 0円 0円 561,600円											
(1) 安田老人福祉センター生活相談室・集会室空調機器改修工事											
・ 工事請負費 561,600 円											

					決算事項別明細書			P111																															
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署			保険年金課																															
中事業	10	保健・福祉・医療の充実			予算科目	会計	01	一般会計																															
小事業	17	後期高齢者医療総務費				款	03	民生費																															
事業開始年度		平成26年度				項	01	社会福祉費																															
事業進捗度		-				目	03	高齢者福祉費																															
予 算 額		53,254,000 円			目的	後期高齢者医療を適正に給付する。																																	
決 算 額 A		51,955,582 円				成果指標	目標値	実績値	差引																														
財源内訳	国・県支出金	0 円																																					
	地方債	0 円																																					
	その他	諸収入	22,593,709 円																																				
	一般財源	29,361,873 円																																					
人件費コスト B		0.3人役	2,313,900 円		総事業費 A+B		54,269,482 円																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【後期高齢者健康診査事業】</td> <td>27,486,175円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>22,593,709円</td> <td>4,892,466円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>高齢者の医療の確保に関する法律による保健事業として、糖尿病などの生活習慣病を予防・早期発見することを目的に、保険者である島根県後期高齢者医療広域連合から市が委託を受け健康診査を実施した。</p> <p>・受診者 2,590人 (受診率35.26%)</p> </td> </tr> <tr> <td>【後期高齢者医療広域連合負担金】</td> <td>24,469,407円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>24,469,407円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>島根県後期高齢者医療広域連合構成団体負担金規則第2条の規定に基づき、広域連合の構成市町村が負担すべき共通経費を適切に支出した。</p> </td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【後期高齢者健康診査事業】	27,486,175円	0円	0円	22,593,709円	4,892,466円	<p>高齢者の医療の確保に関する法律による保健事業として、糖尿病などの生活習慣病を予防・早期発見することを目的に、保険者である島根県後期高齢者医療広域連合から市が委託を受け健康診査を実施した。</p> <p>・受診者 2,590人 (受診率35.26%)</p>						【後期高齢者医療広域連合負担金】	24,469,407円	0円	0円	0円	24,469,407円	<p>島根県後期高齢者医療広域連合構成団体負担金規則第2条の規定に基づき、広域連合の構成市町村が負担すべき共通経費を適切に支出した。</p>					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																		
【後期高齢者健康診査事業】	27,486,175円	0円	0円	22,593,709円	4,892,466円																																		
<p>高齢者の医療の確保に関する法律による保健事業として、糖尿病などの生活習慣病を予防・早期発見することを目的に、保険者である島根県後期高齢者医療広域連合から市が委託を受け健康診査を実施した。</p> <p>・受診者 2,590人 (受診率35.26%)</p>																																							
【後期高齢者医療広域連合負担金】	24,469,407円	0円	0円	0円	24,469,407円																																		
<p>島根県後期高齢者医療広域連合構成団体負担金規則第2条の規定に基づき、広域連合の構成市町村が負担すべき共通経費を適切に支出した。</p>																																							

					決算事項別明細書			P111																																												
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署		保険年金課																																													
中事業	10	保健・福祉・医療の充実			予算科目	会計	01	一般会計																																												
小事業	20	特別会計繰出金費(後期高齢者医療事業)				款	03	民生費																																												
事業開始年度		平成26年度				項	01	社会福祉費																																												
事業進捗度		-				目	03	高齢者福祉費																																												
予 算 額		654,572,000 円			目的	後期高齢者医療事業特別会計の円滑な運営に資する。																																														
決 算 額 A		654,569,938 円																																																		
財源内訳	国・県支出金		97,144,872 円		成果指標	目標値		実績値		差引																																										
	地方債		0 円																																																	
	その他		諸収入 65,161 円																																																	
	一般財源		557,359,905 円																																																	
人件費コスト B		0.2人役	1,542,600 円		総事業費 A+B		656,112,538 円																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【後期高齢者医療特別会計保険基盤安定繰出金】</td> <td>129,526,496円</td> <td>97,144,872円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>32,381,624円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 低所得者保険料軽減分負担金の財源として、後期高齢者医療事業特別会計への資金計画に合わせ、適切に繰出支出した。 負担割合（市：1/4、県3/4） </td> </tr> <tr> <td>【後期高齢者医療特別会計療養給付費負担金繰出金】</td> <td>495,926,642円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>495,926,642円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 療養給付費負担金の財源として、後期高齢者医療事業特別会計への資金計画に合せ、適切に繰出支出した。 </td> </tr> <tr> <td>【後期高齢者医療特別会計事務費繰出金】</td> <td>29,116,800円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>65,161円</td> <td>29,051,639円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 事務費負担金の財源として、後期高齢者医療事業特別会計への資金計画に合せ、適切に繰出支出した。 保険証の年次更新・保険料額通知に関するお知らせ等を広報に掲載、保険料の年次賦課の通知に併せ納付方法の変更に関するお知らせを郵送した。 </td> </tr> </tbody> </table>											【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【後期高齢者医療特別会計保険基盤安定繰出金】	129,526,496円	97,144,872円	0円	0円	32,381,624円	低所得者保険料軽減分負担金の財源として、後期高齢者医療事業特別会計への資金計画に合わせ、適切に繰出支出した。 負担割合（市：1/4、県3/4）						【後期高齢者医療特別会計療養給付費負担金繰出金】	495,926,642円	0円	0円	0円	495,926,642円	療養給付費負担金の財源として、後期高齢者医療事業特別会計への資金計画に合せ、適切に繰出支出した。						【後期高齢者医療特別会計事務費繰出金】	29,116,800円	0円	0円	65,161円	29,051,639円	事務費負担金の財源として、後期高齢者医療事業特別会計への資金計画に合せ、適切に繰出支出した。 保険証の年次更新・保険料額通知に関するお知らせ等を広報に掲載、保険料の年次賦課の通知に併せ納付方法の変更に関するお知らせを郵送した。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																															
【後期高齢者医療特別会計保険基盤安定繰出金】	129,526,496円	97,144,872円	0円	0円	32,381,624円																																															
低所得者保険料軽減分負担金の財源として、後期高齢者医療事業特別会計への資金計画に合わせ、適切に繰出支出した。 負担割合（市：1/4、県3/4）																																																				
【後期高齢者医療特別会計療養給付費負担金繰出金】	495,926,642円	0円	0円	0円	495,926,642円																																															
療養給付費負担金の財源として、後期高齢者医療事業特別会計への資金計画に合せ、適切に繰出支出した。																																																				
【後期高齢者医療特別会計事務費繰出金】	29,116,800円	0円	0円	65,161円	29,051,639円																																															
事務費負担金の財源として、後期高齢者医療事業特別会計への資金計画に合せ、適切に繰出支出した。 保険証の年次更新・保険料額通知に関するお知らせ等を広報に掲載、保険料の年次賦課の通知に併せ納付方法の変更に関するお知らせを郵送した。																																																				

					決算事項別明細書			P111	
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署			保険年金課	
中事業	10	保健・福祉・医療の充実			予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	21	国民年金費				款	03	民生費	
事業開始年度		平成26年度				項	01	社会福祉費	
事業進捗度		—				目	04	国民年金費	
予 算 額		1,848,000 円			目的	すべての国民を対象として、老齢・障害・死亡に関して必要な給付を行い、健全な国民生活の維持・向上に寄与することを目的とする。			
決 算 額 A		1,843,310 円							
財源内訳	国・県支出金	国定額	1,843,310 円		成果指標				
	地方債		0 円			目標値	実績値	差引	
	その他		0 円						
	一般財源		0 円						
人件費コスト B		1.1人役	8,484,300 円		総事業費 A+B			10,327,610 円	
<p>【事業内容】</p> <p>高齢化社会が進む中で、公的年金の果たす役割はより重要となっている。年金受給には、年金事務所との確かな連携、正確な加入手続きと保険料の納付が不可欠であるため、下記の事業を実施した。</p> <p>また、平成26年度においては、年金生活者支援給付金の支給に伴い、国民年金システムの改修を行った。</p> <p>平成26年度 事務実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ●国民年金制度の啓発普及 ●適用（加入）の促進 988件 ●申請免除の推進 1,332件 ●学生納付特例申請の推進 287件 ●保険料口座振替の推進 34件 ●その他年金資格関係の手続き 466件 ●年金給付に関わる届出 650件 ●被保険者及び受給者に関する情報提供 3,250件 ●年金手続きに関する相談 3,311件 <p>平成26年度 国民年金保険料 15,250円／月</p>									

					決算事項別明細書			P113			
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署		高齢者安心課				
中事業	10	保健・福祉・医療の充実			予算科目	会計	01	一般会計			
小事業	28	特別会計繰出金費（介護保険事業）				款	03	民生費			
事業開始年度		平成26年度				項	01	社会福祉費			
事業進捗度		-				目	05	介護保険事業費			
予 算 額		678,279,000 円			目的	介護保険事業特別会計の円滑な運営に資する。					
決 算 額 A		678,279,000 円									
財 源 内 訳	国・県支出金		0 円		成果 指標	目標値		実績値		差引	
	地 方 債		0 円								
	そ の 他		0 円								
	一 般 財 源		678,279,000 円								
人件費コスト B		0.01人役	77,130 円		総事業費 A+B		678,356,130 円				
<p>【事業内容】 介護保険事業特別会計への資金計画に合わせ適切に繰出支出した。</p> <p>○負担割合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保険給付費 12.50% ・ 介護予防事業費 12.50% ・ 包括的支援事業・任意事業費 19.75% 											

				決算事項別明細書			P119																																																																																																																																																												
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署		福祉課																																																																																																																																																												
中事業	10	保健・福祉・医療の充実			予算科目	会計	01 一般会計																																																																																																																																																												
小事業	36	生活保護総務費				款	03 民生費																																																																																																																																																												
事業開始年度		平成26年度				項	03 生活保護費																																																																																																																																																												
事業進捗度		-			目	01 生活保護総務費																																																																																																																																																													
予 算 額		7,552,000 円			目的	生活保護の適正な運営を確保するほか、生活保護ボーダーライン層や地域社会などの支援を必要とする要援護世帯の福祉の向上を図ることを目的とする。																																																																																																																																																													
決 算 額 A		7,411,364 円																																																																																																																																																																	
財源内訳	国・県支出金	国10/10 県10/10	6,359,600 円		成果指標	目標値	実績値	差引																																																																																																																																																											
	地方債		0 円																																																																																																																																																																
	その他	諸収入	16,630 円																																																																																																																																																																
	一般財源		1,035,134 円																																																																																																																																																																
人件費コスト B		1.0人役	7,713,000 円		総事業費 A+B		15,124,364 円																																																																																																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【セーフティネット支援対策等事業費（生活保護適正化事業）】</td> <td>2,049,907円</td> <td>2,087,000円</td> <td>0円</td> <td>8,424円</td> <td>△ 45,517円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">生活保護の適正な運営を確保するため、診療報酬明細書の点検強化等による、医療扶助の適正化、生活保護関係職員等の資質向上のための研修を実施した。</td> </tr> <tr> <td>・診療報酬明細書点検等充実事業</td> <td>1,965,687円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・関係職員等研修啓発事業</td> <td>84,220円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【セーフティネット支援対策等事業費（中国残留邦人地域生活支援事業）】</td> <td>298,900円</td> <td>366,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>△ 67,100円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">日常生活における日本語の通訳として自立支援通訳を派遣し、生活支援を図った。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○自立支援通訳等派遣事業</td> </tr> <tr> <td>・中国残留邦人への自立支援通訳等の派遣</td> <td>6,100円×49回=298,900円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【島根県緊急雇用創出事業】</td> <td>3,822,679円</td> <td>3,813,000円</td> <td>0円</td> <td>8,206円</td> <td>1,473円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">住宅を喪失、喪失をする恐れがある者に対し、住宅支援給付を支給した。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">生活保護受給世帯等への就労支援を図るため、就労支援員を雇上げた。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">生活保護世帯等の子ども（ひきこもり等）に対する居場所づくりを支援した。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">生活保護法改正に対応するようシステム改修を行った。</td> </tr> <tr> <td>・住宅支援給付事業</td> <td>217,800円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・生活保護受給者就労支援事業</td> <td>1,956,879円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・社会的な居場所づくり支援事業</td> <td>1,000,000円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・就労自立給付金創設等に伴うシステム改修事業</td> <td>648,000円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【社会保障生計調査事業】</td> <td>93,600円</td> <td>93,600円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">被保護世帯の生活実態を明らかにすることにより、生活保護制度の基礎資料を得ることを目的に実施した。</td> </tr> <tr> <td>【生活保護運営事業】</td> <td>1,146,278円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,146,278円</td> </tr> <tr> <td>・生活保護嘱託医報酬（精神科以外）</td> <td>20,000円×12月=240,000円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・生活保護嘱託医報酬（精神）</td> <td>11,100円×12月=133,200円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・医療・介護事務手数料</td> <td>285,995円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・レセプト保守</td> <td>90,720円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・その他事務費</td> <td>396,363円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【セーフティネット支援対策等事業費（生活保護適正化事業）】	2,049,907円	2,087,000円	0円	8,424円	△ 45,517円	生活保護の適正な運営を確保するため、診療報酬明細書の点検強化等による、医療扶助の適正化、生活保護関係職員等の資質向上のための研修を実施した。						・診療報酬明細書点検等充実事業	1,965,687円					・関係職員等研修啓発事業	84,220円					【セーフティネット支援対策等事業費（中国残留邦人地域生活支援事業）】	298,900円	366,000円	0円	0円	△ 67,100円	日常生活における日本語の通訳として自立支援通訳を派遣し、生活支援を図った。						○自立支援通訳等派遣事業						・中国残留邦人への自立支援通訳等の派遣	6,100円×49回=298,900円					【島根県緊急雇用創出事業】	3,822,679円	3,813,000円	0円	8,206円	1,473円	住宅を喪失、喪失をする恐れがある者に対し、住宅支援給付を支給した。						生活保護受給世帯等への就労支援を図るため、就労支援員を雇上げた。						生活保護世帯等の子ども（ひきこもり等）に対する居場所づくりを支援した。						生活保護法改正に対応するようシステム改修を行った。						・住宅支援給付事業	217,800円					・生活保護受給者就労支援事業	1,956,879円					・社会的な居場所づくり支援事業	1,000,000円					・就労自立給付金創設等に伴うシステム改修事業	648,000円					【社会保障生計調査事業】	93,600円	93,600円	0円	0円	0円	被保護世帯の生活実態を明らかにすることにより、生活保護制度の基礎資料を得ることを目的に実施した。						【生活保護運営事業】	1,146,278円	0円	0円	0円	1,146,278円	・生活保護嘱託医報酬（精神科以外）	20,000円×12月=240,000円					・生活保護嘱託医報酬（精神）	11,100円×12月=133,200円					・医療・介護事務手数料	285,995円					・レセプト保守	90,720円					・その他事務費	396,363円				
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																														
【セーフティネット支援対策等事業費（生活保護適正化事業）】	2,049,907円	2,087,000円	0円	8,424円	△ 45,517円																																																																																																																																																														
生活保護の適正な運営を確保するため、診療報酬明細書の点検強化等による、医療扶助の適正化、生活保護関係職員等の資質向上のための研修を実施した。																																																																																																																																																																			
・診療報酬明細書点検等充実事業	1,965,687円																																																																																																																																																																		
・関係職員等研修啓発事業	84,220円																																																																																																																																																																		
【セーフティネット支援対策等事業費（中国残留邦人地域生活支援事業）】	298,900円	366,000円	0円	0円	△ 67,100円																																																																																																																																																														
日常生活における日本語の通訳として自立支援通訳を派遣し、生活支援を図った。																																																																																																																																																																			
○自立支援通訳等派遣事業																																																																																																																																																																			
・中国残留邦人への自立支援通訳等の派遣	6,100円×49回=298,900円																																																																																																																																																																		
【島根県緊急雇用創出事業】	3,822,679円	3,813,000円	0円	8,206円	1,473円																																																																																																																																																														
住宅を喪失、喪失をする恐れがある者に対し、住宅支援給付を支給した。																																																																																																																																																																			
生活保護受給世帯等への就労支援を図るため、就労支援員を雇上げた。																																																																																																																																																																			
生活保護世帯等の子ども（ひきこもり等）に対する居場所づくりを支援した。																																																																																																																																																																			
生活保護法改正に対応するようシステム改修を行った。																																																																																																																																																																			
・住宅支援給付事業	217,800円																																																																																																																																																																		
・生活保護受給者就労支援事業	1,956,879円																																																																																																																																																																		
・社会的な居場所づくり支援事業	1,000,000円																																																																																																																																																																		
・就労自立給付金創設等に伴うシステム改修事業	648,000円																																																																																																																																																																		
【社会保障生計調査事業】	93,600円	93,600円	0円	0円	0円																																																																																																																																																														
被保護世帯の生活実態を明らかにすることにより、生活保護制度の基礎資料を得ることを目的に実施した。																																																																																																																																																																			
【生活保護運営事業】	1,146,278円	0円	0円	0円	1,146,278円																																																																																																																																																														
・生活保護嘱託医報酬（精神科以外）	20,000円×12月=240,000円																																																																																																																																																																		
・生活保護嘱託医報酬（精神）	11,100円×12月=133,200円																																																																																																																																																																		
・医療・介護事務手数料	285,995円																																																																																																																																																																		
・レセプト保守	90,720円																																																																																																																																																																		
・その他事務費	396,363円																																																																																																																																																																		

					決算事項別明細書		P119	
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署		福祉課	
中事業	10	保健・福祉・医療の充実			予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	41	生活保護扶助費				款	03 民生費	
事業開始年度		平成26年度				項	03 生活保護費	
事業進捗度		-			目	02 扶助費		
予 算 額		459,373,000 円			目的	生活の困窮者に対し、その困窮の程度に応じ、必要な保護を行い最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長する。		
決 算 額 A		428,370,067 円						
財源内訳	国・県支出金	国 ³ / ₄ 県	349,710,829 円		成果指標	目標値	実績値	差引
	地方債		0 円					
	その他	諸収入	4,094,355 円					
	一般財源		74,564,883 円					
人件費コスト B		3.0人役	23,139,000 円		総事業費 A+B		451,509,067 円	

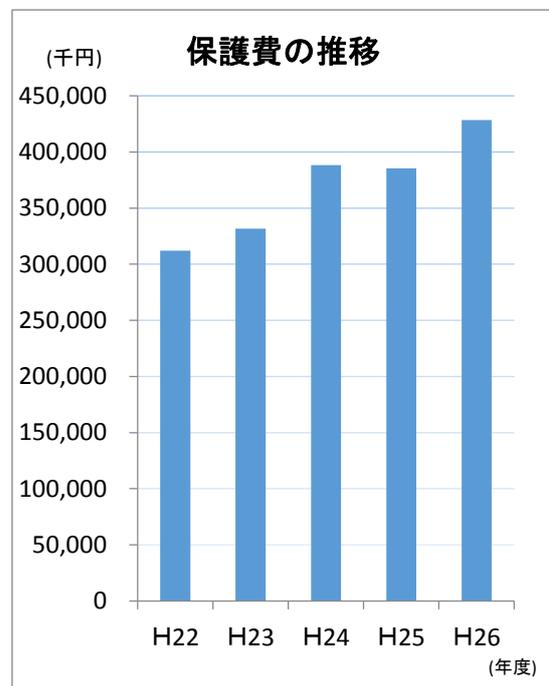
【事業内容】

保護基準は、要保護者の年齢別、世帯構成別などに分けて厚生労働大臣が定める（安来市：3級地-1）

- ① 生活保護費（2,305世帯 3,023人） 424,112,173 円
（内訳）※世帯・人員は延べ（H27.3月末現在189世帯 246人）
- ・生活扶助費（1,976世帯 2,656人） 108,570,302 円
 - ・住宅扶助費（1,337世帯 1,819人） 29,547,485 円
 - ・教育扶助費（147世帯 196人） 2,307,657 円
 - ・介護扶助費（535世帯 557人） 7,860,338 円
 - ・医療扶助費（2,163世帯 2,757人） 247,836,056 円
 - ・出産扶助費（1世帯 1人） 350,625 円
 - ・生業扶助費（84世帯 98人） 2,106,723 円
 - ・葬祭扶助費（3世帯 3人） 443,172 円
 - ・就労自立給付金（1世帯 1人） 20,242 円
 - ・保護施設事務費（4施設 135人） 25,069,573 円

- ② 支援給付費（1世帯） 4,257,894 円
（内訳）※世帯・人員は延べ（実数：1世帯、1人）
- ・生活支援給付費（12世帯 12人） 645,430 円
 - ・住宅支援給付費（12世帯 12人） 207,600 円
 - ・医療支援給付費（12世帯 12人） 3,326,960 円
 - ・介護支援給付費（10世帯 10人） 77,904 円

◎保護費合計（①+②） 428,370,067 円



					決算事項別明細書			P119																																																																				
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署		いきいき健康課																																																																					
中事業	10	保健・福祉・医療の充実			予算科目	会計	01	一般会計																																																																				
小事業	46	保健衛生総務費				款	04	衛生費																																																																				
事業開始年度		平成26年度				項	01	保健衛生費																																																																				
事業進捗度		-				目	01	保健衛生総務費																																																																				
予 算 額		13,877,000 円			目的	地域医療体制と医療機関の施設設備の充実を図る。医療関係の人材の確保対策と医療連携の強化を図る。																																																																						
決 算 額 A		13,865,119 円																																																																										
財源内訳	国・県支出金	0 円			成果指標	目標値		実績値		差引																																																																		
	地方債	0 円																																																																										
	その他	0 円																																																																										
	一般財源	13,865,119 円																																																																										
人件費コスト B		1.2人役	9,255,600 円		総事業費 A+B		23,120,719 円																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【在宅当番医制事業】</td> <td>3,490,452円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,490,452円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">市民の休日の診療体制を確保するため、一般社団法人安来市医師会に休日（日曜日及び祝日）の在宅当番医制事業を委託し実施した。</td> </tr> <tr> <td>【病院群輪番制運営事業負担金】</td> <td>3,409,008円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,409,008円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">松江圏における二次救急医療体制を確保するため、圏域の二次救急医療機関の運営費及び設備整備費を松江圏救急医療対策協議会を通じて助成した。</td> </tr> <tr> <td>【安来市社会福祉施設等整備費補助事業】</td> <td>3,276,782円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,276,782円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">国庫補助事業等を活用し医療施設等の整備を行った医療法人等に対し、資金の元利を補給することにより、地域における医療提供体制の充実を図った。 ・医療法人 社団 日立記念病院 新館増築（H26年度まで）</td> </tr> <tr> <td>【医師・看護師確保対策事業】</td> <td>3,480,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,480,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">地域医療を担う医師及び看護師等の確保及び充実を図るため、医学生及び看護学生に対し奨学金を貸与することにより将来の安来市内医療機関での医療従事者の育成を図った。 (奨学金) 医学生 @50,000円/月×12月×1人=600,000円 看護学生 @30,000円/月×12月×8人=2,880,000円 合計 3,480,000円</td> </tr> <tr> <td>【保健衛生総務事業】</td> <td>208,877円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>208,877円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">安来市地域医療連携協議会の開催及び、島根県より権限委譲を受けた看護師等の免許の申請等の事務を行うことにより、住民サービスの向上を図った。</td> </tr> </tbody> </table>											【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【在宅当番医制事業】	3,490,452円	0円	0円	0円	3,490,452円	市民の休日の診療体制を確保するため、一般社団法人安来市医師会に休日（日曜日及び祝日）の在宅当番医制事業を委託し実施した。						【病院群輪番制運営事業負担金】	3,409,008円	0円	0円	0円	3,409,008円	松江圏における二次救急医療体制を確保するため、圏域の二次救急医療機関の運営費及び設備整備費を松江圏救急医療対策協議会を通じて助成した。						【安来市社会福祉施設等整備費補助事業】	3,276,782円	0円	0円	0円	3,276,782円	国庫補助事業等を活用し医療施設等の整備を行った医療法人等に対し、資金の元利を補給することにより、地域における医療提供体制の充実を図った。 ・医療法人 社団 日立記念病院 新館増築（H26年度まで）						【医師・看護師確保対策事業】	3,480,000円	0円	0円	0円	3,480,000円	地域医療を担う医師及び看護師等の確保及び充実を図るため、医学生及び看護学生に対し奨学金を貸与することにより将来の安来市内医療機関での医療従事者の育成を図った。 (奨学金) 医学生 @50,000円/月×12月×1人=600,000円 看護学生 @30,000円/月×12月×8人=2,880,000円 合計 3,480,000円						【保健衛生総務事業】	208,877円	0円	0円	0円	208,877円	安来市地域医療連携協議会の開催及び、島根県より権限委譲を受けた看護師等の免許の申請等の事務を行うことにより、住民サービスの向上を図った。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																							
【在宅当番医制事業】	3,490,452円	0円	0円	0円	3,490,452円																																																																							
市民の休日の診療体制を確保するため、一般社団法人安来市医師会に休日（日曜日及び祝日）の在宅当番医制事業を委託し実施した。																																																																												
【病院群輪番制運営事業負担金】	3,409,008円	0円	0円	0円	3,409,008円																																																																							
松江圏における二次救急医療体制を確保するため、圏域の二次救急医療機関の運営費及び設備整備費を松江圏救急医療対策協議会を通じて助成した。																																																																												
【安来市社会福祉施設等整備費補助事業】	3,276,782円	0円	0円	0円	3,276,782円																																																																							
国庫補助事業等を活用し医療施設等の整備を行った医療法人等に対し、資金の元利を補給することにより、地域における医療提供体制の充実を図った。 ・医療法人 社団 日立記念病院 新館増築（H26年度まで）																																																																												
【医師・看護師確保対策事業】	3,480,000円	0円	0円	0円	3,480,000円																																																																							
地域医療を担う医師及び看護師等の確保及び充実を図るため、医学生及び看護学生に対し奨学金を貸与することにより将来の安来市内医療機関での医療従事者の育成を図った。 (奨学金) 医学生 @50,000円/月×12月×1人=600,000円 看護学生 @30,000円/月×12月×8人=2,880,000円 合計 3,480,000円																																																																												
【保健衛生総務事業】	208,877円	0円	0円	0円	208,877円																																																																							
安来市地域医療連携協議会の開催及び、島根県より権限委譲を受けた看護師等の免許の申請等の事務を行うことにより、住民サービスの向上を図った。																																																																												

				決算事項別明細書			P119																								
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署		いきいき健康課																								
中事業	10	保健・福祉・医療の充実			予算科目	会計	01 一般会計																								
小事業	47	健康増進事業費				款	04 衛生費																								
事業開始年度		平成26年度				項	01 保健衛生費																								
事業進捗度		-			目	01 保健衛生総務費																									
予 算 額		29,191,000 円			目的	健康増進法に基づき、安来市健康推進会議、地区健康推進会議を基盤に総合的保健活動を推進し、生活習慣病予防及び介護予防を図る。																									
決 算 額 A		28,025,352 円				成果指標	目標値	実績値	差引																						
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県2/3	1,306,290 円																												
	地方債	過疎	16,000,000 円																												
	その他	諸収入	2,847,040 円																												
一般財源		7,872,022 円																													
人件費コスト B		5.4人役	41,650,200 円		総事業費 A+B		69,675,552 円																								
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【健康増進事業】 3,599,693円 614,290円 0円 162,792円 2,822,611円</p> <p>健康増進計画「健康やすぎ21第2次計画」に基づき健康増進の推進を図った。 安来市健康推進会議を基盤に「健康やすぎ21」を推進し、特に各地区健康推進会議において健康増進計画「地区行動計画」の策定支援と生活習慣病予防などの健康教育及び健康相談を実施した。 健康教育：実施70回 延2,060人 健康相談：実施55回 延1,038人 特定健診・特定保健指導業務は、40歳以上の生活保護受給者を対象に市内等の医療機関に委託して実施した。肝炎ウイルス検診は、これまで検査したことない方を対象に実施した。 糖尿病対策において、治療中断者の追跡調査と家庭訪問等により受診勧奨を実施した。</p> <p>【がん対策事業】 22,363,072円 0円 16,000,000円 2,684,248円 3,678,824円</p> <p>健康増進法に基づく保健事業として、各種集団がん検診を各地区交流センターで実施するとともに、乳がん検診及び子宮がん検診を医療機関で個別検診として実施した。集団検診では、受診しやすいように日曜日検診を実施した。 検診結果により要精密検査者には、個別に受診勧奨を行った。 普及啓発は、若年者への健康講座や市報、回覧等の他、好発年齢への受診券送付等を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胃がん検診受診者数の増加（人）</td> <td>800</td> <td>615</td> <td>△ 185</td> </tr> <tr> <td>大腸がん検診受診者数の増加（人）</td> <td>1,600</td> <td>1,664</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>肺がん検診受診者数の増加（人）</td> <td>900</td> <td>670</td> <td>△ 230</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん検診受診者数の増加（人）</td> <td>1,150</td> <td>748</td> <td>△ 402</td> </tr> <tr> <td>乳がん検診受診者数の増加（人）</td> <td>900</td> <td>867</td> <td>△ 33</td> </tr> </tbody> </table> <p>【がん検診推進事業】 2,027,182円 692,000円 0円 0円 1,335,182円</p> <p>がん検診推進事業は、子宮頸がん検診20歳（女性）、乳がん検診40歳（女性）、大腸がん検診40.45.50.55.60歳（男女）を対象に、無料で検診ができるクーポン券及び検診手帳を個人通知し働きざかり世代の受診促進を図った。</p> <p>【国庫支出金等精算還付金】 35,405円 0円 0円 0円 35,405円 平成25年度健康増進事業県費補助金の精算による還付を行った。</p>								成果指標	目標値	実績値	差引	胃がん検診受診者数の増加（人）	800	615	△ 185	大腸がん検診受診者数の増加（人）	1,600	1,664	64	肺がん検診受診者数の増加（人）	900	670	△ 230	子宮頸がん検診受診者数の増加（人）	1,150	748	△ 402	乳がん検診受診者数の増加（人）	900	867	△ 33
成果指標	目標値	実績値	差引																												
胃がん検診受診者数の増加（人）	800	615	△ 185																												
大腸がん検診受診者数の増加（人）	1,600	1,664	64																												
肺がん検診受診者数の増加（人）	900	670	△ 230																												
子宮頸がん検診受診者数の増加（人）	1,150	748	△ 402																												
乳がん検診受診者数の増加（人）	900	867	△ 33																												

				決算事項別明細書			P121																																																																														
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署		子ども未来課																																																																														
中事業	10	保健・福祉・医療の充実			予算科目	会計	01 一般会計																																																																														
小事業	48	母子保健事業費				款	04 衛生費																																																																														
事業開始年度		平成26年度				項	01 保健衛生費																																																																														
事業進捗度		-			目	01 保健衛生総務費																																																																															
予 算 額		44,674,000 円			目的	母性と子どもの健康の保持及び増進を図るため、子どもをすこやかに生み・育てる環境を整備する。																																																																															
決 算 額 A		40,155,209 円																																																																																			
財源内訳	国・県支出金	国1/3 県1/3	1,228,103 円		成果指標	目標値	実績値	差引																																																																													
	地方債		0 円																																																																																		
	その他	諸収入	74,993 円																																																																																		
	一般財源		38,852,113 円																																																																																		
人件費コスト B		2.0人役	15,426,000 円		総事業費 A+B		55,581,209 円																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【 事業名称 】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【母子手帳交付事業】</td> <td>157,837円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>157,837円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 妊娠届けのあった妊婦に母子健康手帳を交付し、安心して安全な出産が迎えられるよう妊娠後の保健指導を実施した。 ・母子健康手帳交付数 277冊 </td> </tr> <tr> <td>【乳幼児健診事業】</td> <td>4,664,203円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>4,664,203円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 乳幼児の発達発育の確認及び疾病の早期発見をするとともに、虐待予防及び育児不安の軽減に寄与した。 ・4か月児健診 248人 受診率97.3% ・9か月児健診 284人 受診率98.8% ・1歳6か月児健診 267人 受診率95.0% ・3歳児健診 268人 受診率96.8% </td> </tr> <tr> <td>【発達クリニック事業】</td> <td>598,668円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>598,668円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 乳幼児健診等で発見された精神発達や運動に遅れのある乳幼児や、発達に不安を持つ家族及び関係者の相談に対して、専門スタッフによる二次健康診査や発達相談等の支援を実施した。 ・発達相談事業（発達クリニック） 年12回 受診者実人数 39人 延人数 65人 </td> </tr> <tr> <td>【各種健康教室事業】</td> <td>293,354円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>21,800円</td> <td>271,554円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 乳幼児とその保護者を対象に、乳幼児期からのよりよい食習慣を身に付けるため、離乳食教室を開催した。 安心安全な妊娠・出産のためにマタニティ教室を開催した。 ・離乳食教室 ごっくん教室 94組 もぐもぐ教室 60組 かみかみ教室 47組 ぱくぱく教室 16組 ・マタニティ教室 年4回 妊婦延56人 夫延43人 </td> </tr> <tr> <td>【家庭訪問事業】</td> <td>827,940円</td> <td>827,940円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 育児不安の大きい出産前後に委託助産師が、妊婦・産婦・新生児・未熟児・乳児等の家庭を訪問し、育児指導を実施し、虐待予防及び育児不安の解消に寄与した。 ・産婦訪問 延249件 ・新生児・未熟児・乳児等訪問 延259件 </td> </tr> <tr> <td>【子育て講座】</td> <td>378,072円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>378,072円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 新生児訪問・乳幼児健診等や相談活動を通じ発見されたリスク家庭に対し、臨床心理士をファシリテーターに講座を開設し、児童虐待予防の観点からも、閉じこもりがちな養育者の育児不安・ストレスの解消を図った。 ・ほっとひといき講座 実受講者 28組（1クール4回とし3クール開催） はじめて子育てをする親を対象として講座を開設し、赤ちゃんとのかかわり方を学ぶ中で親子の絆を深めるとともに、子育ての仲間づくりから育児不安の軽減を図った。 ・はじめての子育て講座 実受講者 41組（1クール4回とし4クール開催） </td> </tr> </tbody> </table>								【 事業名称 】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【母子手帳交付事業】	157,837円	0円	0円	0円	157,837円	妊娠届けのあった妊婦に母子健康手帳を交付し、安心して安全な出産が迎えられるよう妊娠後の保健指導を実施した。 ・母子健康手帳交付数 277冊						【乳幼児健診事業】	4,664,203円	0円	0円	0円	4,664,203円	乳幼児の発達発育の確認及び疾病の早期発見をするとともに、虐待予防及び育児不安の軽減に寄与した。 ・4か月児健診 248人 受診率97.3% ・9か月児健診 284人 受診率98.8% ・1歳6か月児健診 267人 受診率95.0% ・3歳児健診 268人 受診率96.8%						【発達クリニック事業】	598,668円	0円	0円	0円	598,668円	乳幼児健診等で発見された精神発達や運動に遅れのある乳幼児や、発達に不安を持つ家族及び関係者の相談に対して、専門スタッフによる二次健康診査や発達相談等の支援を実施した。 ・発達相談事業（発達クリニック） 年12回 受診者実人数 39人 延人数 65人						【各種健康教室事業】	293,354円	0円	0円	21,800円	271,554円	乳幼児とその保護者を対象に、乳幼児期からのよりよい食習慣を身に付けるため、離乳食教室を開催した。 安心安全な妊娠・出産のためにマタニティ教室を開催した。 ・離乳食教室 ごっくん教室 94組 もぐもぐ教室 60組 かみかみ教室 47組 ぱくぱく教室 16組 ・マタニティ教室 年4回 妊婦延56人 夫延43人						【家庭訪問事業】	827,940円	827,940円	0円	0円	0円	育児不安の大きい出産前後に委託助産師が、妊婦・産婦・新生児・未熟児・乳児等の家庭を訪問し、育児指導を実施し、虐待予防及び育児不安の解消に寄与した。 ・産婦訪問 延249件 ・新生児・未熟児・乳児等訪問 延259件						【子育て講座】	378,072円	0円	0円	0円	378,072円	新生児訪問・乳幼児健診等や相談活動を通じ発見されたリスク家庭に対し、臨床心理士をファシリテーターに講座を開設し、児童虐待予防の観点からも、閉じこもりがちな養育者の育児不安・ストレスの解消を図った。 ・ほっとひといき講座 実受講者 28組（1クール4回とし3クール開催） はじめて子育てをする親を対象として講座を開設し、赤ちゃんとのかかわり方を学ぶ中で親子の絆を深めるとともに、子育ての仲間づくりから育児不安の軽減を図った。 ・はじめての子育て講座 実受講者 41組（1クール4回とし4クール開催）					
【 事業名称 】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																
【母子手帳交付事業】	157,837円	0円	0円	0円	157,837円																																																																																
妊娠届けのあった妊婦に母子健康手帳を交付し、安心して安全な出産が迎えられるよう妊娠後の保健指導を実施した。 ・母子健康手帳交付数 277冊																																																																																					
【乳幼児健診事業】	4,664,203円	0円	0円	0円	4,664,203円																																																																																
乳幼児の発達発育の確認及び疾病の早期発見をするとともに、虐待予防及び育児不安の軽減に寄与した。 ・4か月児健診 248人 受診率97.3% ・9か月児健診 284人 受診率98.8% ・1歳6か月児健診 267人 受診率95.0% ・3歳児健診 268人 受診率96.8%																																																																																					
【発達クリニック事業】	598,668円	0円	0円	0円	598,668円																																																																																
乳幼児健診等で発見された精神発達や運動に遅れのある乳幼児や、発達に不安を持つ家族及び関係者の相談に対して、専門スタッフによる二次健康診査や発達相談等の支援を実施した。 ・発達相談事業（発達クリニック） 年12回 受診者実人数 39人 延人数 65人																																																																																					
【各種健康教室事業】	293,354円	0円	0円	21,800円	271,554円																																																																																
乳幼児とその保護者を対象に、乳幼児期からのよりよい食習慣を身に付けるため、離乳食教室を開催した。 安心安全な妊娠・出産のためにマタニティ教室を開催した。 ・離乳食教室 ごっくん教室 94組 もぐもぐ教室 60組 かみかみ教室 47組 ぱくぱく教室 16組 ・マタニティ教室 年4回 妊婦延56人 夫延43人																																																																																					
【家庭訪問事業】	827,940円	827,940円	0円	0円	0円																																																																																
育児不安の大きい出産前後に委託助産師が、妊婦・産婦・新生児・未熟児・乳児等の家庭を訪問し、育児指導を実施し、虐待予防及び育児不安の解消に寄与した。 ・産婦訪問 延249件 ・新生児・未熟児・乳児等訪問 延259件																																																																																					
【子育て講座】	378,072円	0円	0円	0円	378,072円																																																																																
新生児訪問・乳幼児健診等や相談活動を通じ発見されたリスク家庭に対し、臨床心理士をファシリテーターに講座を開設し、児童虐待予防の観点からも、閉じこもりがちな養育者の育児不安・ストレスの解消を図った。 ・ほっとひといき講座 実受講者 28組（1クール4回とし3クール開催） はじめて子育てをする親を対象として講座を開設し、赤ちゃんとのかかわり方を学ぶ中で親子の絆を深めるとともに、子育ての仲間づくりから育児不安の軽減を図った。 ・はじめての子育て講座 実受講者 41組（1クール4回とし4クール開催）																																																																																					

【食育推進事業】 470,049円 0円 0円 0円 470,049円

食の連絡会議において、関係機関・団体と食育の推進に関する情報の交換及び普及に関する協議を行なうとともに関係者の資質向上に必要な研修を実施した。また、食育フェスティバルを実施し食育の普及啓発を図った。

【歯科保健事業】 714,816円 0円 0円 0円 714,816円

「8020運動」を現実のものにしていくために、市民のニーズに沿ったより効果的な歯科保健対策を検討する歯と口腔の健康づくり推進会議を開催した。

口腔衛生展（歯科検診、ブラッシング指導、フッ化物塗布等）を年2回と幼児期・学童期を対象に各施設（保育所・学校等）に歯科衛生士等派遣しブラッシング指導を行った。

小児期からのむし歯予防の効果的な方法とされているフッ化物洗口を、小学校・保育所（園）・幼稚園で実施した。

- ・フッ化物洗口 20保育所（園） 5幼稚園 12小学校

【妊婦・乳児一般健康診査、妊婦歯科検診事業】

30,056,024円 0円 0円 10,213円 30,045,811円

妊娠中及び出生後1か月の疾病・異常の早期発見及び経済的負担軽減のため妊婦（14回）・乳児（1か月児）に健康診査受診票を交付した。

- ・妊婦健診（医療機関委託）

1回目	278人	2回目	282人	3回目	273人	4回目	272人
5回目	270人	6回目	257人	7回目	263人	8回目	270人
9回目	262人	10回目	261人	11回目	225人	12回目	220人
13回目	181人	14回目	112人				
- ・1か月児健診（医療機関委託） 249人
- ・妊婦歯科検診 145人

【一般不妊治療費助成事業】 1,262,200円 0円 0円 0円 1,262,200円

少子化対策、子育て支援の一環として、不妊治療を受けている夫婦に対し、保険適用の一般不妊治療及び検査、人工授精の自己負担額の一部を助成した。（3年間の助成とし、1年に3万円を上限とする。）

- ・利用者数（延人数） 54人

【未熟児養育医療給付事業】 604,046円 400,163円 0円 42,980円 160,903円

入院を要する未熟児に入院治療等の医療を給付し、未熟児の健全な育成を図った。

【風しん等ワクチン接種費用助成事業】 128,000円 0円 0円 0円 128,000円

妊娠を希望する女性及びその配偶者にワクチン接種費用の助成を行い、風しん等の発症防止と先天性風しん症候群の発生を予防することで、安心して妊娠出産できる環境づくりを図った。

				決算事項別明細書			P121	
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署		いきいき健康課	
中事業	10	保健・福祉・医療の充実			予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	49	自死対策事業費				款	04 衛生費	
事業開始年度		平成26年度				項	01 保健衛生費	
事業進捗度		-				目	01 保健衛生総務費	
予 算 額		350,000 円			目的	地域の自死対策における基盤整備及び地域・関係機関等と連携し対策の推進を図る。		
決 算 額 A		155,950 円						
財源内訳	国・県支出金		155,950 円		成果指標			
	地方債	県10/10	0 円			目標値	実績値	差引
	その他		0 円					
	一般財源		0 円					
人件費コスト B		0.2人役	1,542,600 円		総事業費 A+B		1,698,550 円	

【事業内容】

1) 自死対策会議の開催 (H26.9.10・H27.2.25) 73,200円
 自死対策を総合的かつ効率的に推進し、もって地域における自殺対策力の強化を図ることを目的として開催した。安来市の現状と対策の必要性について関係機関と情報の共有を図った。

2) 啓発事業

①市民研修会 (H27.1.25) 72,750円
 アルコール依存症の理解と対応、その課題等について理解を深めた。



②自死予防街頭キャンペーン (H26.9.10) 10,000円



						決算事項別明細書			P121																										
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり				担当部署			いきいき健康課																										
中事業	10	保健・福祉・医療の充実				予算科目	会計	01	一般会計																										
小事業	61	感染症予防事業費					款	04	衛生費																										
事業開始年度		平成26年度					項	01	保健衛生費																										
事業進捗度		-				目	02	予防費																											
予 算 額		27,970,000 円				目的	結核の発生及び蔓延を予防する。 高齢者のインフルエンザの発症予防と重症化及び蔓延を予防する。 肺炎の発症予防と重症化を予防する。																												
決 算 額 A		25,213,646 円																																	
財源内訳	国・県支出金	0 円				成果指標	目標値	実績値	差引																										
	地方債	0 円																																	
	その他	0 円																																	
	一般財源	25,213,646 円																																	
人件費コスト B		0.4人役	3,085,200 円		総事業費 A+B		28,298,846 円																												
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【結核検診事業】 660,960円 0円 0円 0円 660,960円</p> <p>結核の予防と早期発見、蔓延防止のため、感染症予防法等に基づき65歳以上の市民を対象にレントゲン検査による結核検診事業を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受診者数の増加（人）</td> <td>764</td> <td>765</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>【高齢者季節性インフルエンザ予防接種事業】 17,561,397円 0円 0円 0円 17,561,397円</p> <p>65歳以上の高齢者（一部60～64歳を含む）がインフルエンザに罹患し重症化することを防ぐため、感染症予防法及び予防接種法等に基づきインフルエンザ予防接種事業を実施した。</p> <p>低所得者及び生活保護受給者を対象に、予防接種自己負担金を全額助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>被接種者数の増加（人）</td> <td>5,934</td> <td>6,132</td> <td>198</td> </tr> </tbody> </table> <p>【高齢者肺炎球菌感染症予防接種事業】 6,991,289円 0円 0円 0円 6,991,289円</p> <p>平成26年10月1日から予防接種法に基づく定期接種として実施。</p> <p>平成26年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる者及び100歳以上の者、60歳以上65歳未満の者で心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活に著しい支障のある障がい者を対象に、肺炎の発症予防、重症化予防のため実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>被接種者数の増加（人）</td> <td>1,500</td> <td>1,289</td> <td>△ 211</td> </tr> </tbody> </table>												成果指標	目標値	実績値	差引	受診者数の増加（人）	764	765	1	成果指標	目標値	実績値	差引	被接種者数の増加（人）	5,934	6,132	198	成果指標	目標値	実績値	差引	被接種者数の増加（人）	1,500	1,289	△ 211
成果指標	目標値	実績値	差引																																
受診者数の増加（人）	764	765	1																																
成果指標	目標値	実績値	差引																																
被接種者数の増加（人）	5,934	6,132	198																																
成果指標	目標値	実績値	差引																																
被接種者数の増加（人）	1,500	1,289	△ 211																																

						決算事項別明細書			P121																																
大事業		10	地域の中で支えあう安心のまちづくり				担当部署			環境政策課																															
中事業		10	保健・福祉・医療の充実				予算科目	会計	01	一般会計																															
小事業		64	狂犬病予防費					款	04	衛生費																															
事業開始年度		平成26年度				項		01	保健衛生費																																
事業進捗度		-				目		02	予防費																																
予 算 額			732,000 円				目的	狂犬病の発生を事前に予防し、撲滅することにより公衆衛生の向上を図る。しつけ教室を実施することで、動物愛護の啓発、飼育マナーの向上を図る。																																	
決 算 額 A			696,411 円																																						
財源内訳	国・県支出金		0 円				成果指標	目標値		実績値		差引																													
	地 方 債		0 円																																						
	そ の 他		手数料	696,411 円																																					
	一 般 財 源		0 円																																						
人件費コスト B		1.0人役	7,713,000 円			総事業費 A+B			8,409,411 円																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【狂犬病予防事業】</td> <td>627,507円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>627,507円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 犬の登録（鑑札）、注射済票の交付業務及び狂犬病予防の推進 ・ 犬の登録及び狂犬病予防注射の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 集合注射 実施期間 平成26年4月21日～5月25日（実施日数日） 実施場所 市内58箇所 ○ 補足注射 実施日 平成26年7月6日 実施場所 市内3箇所 ○ 安来市の犬の登録及び狂犬病予防注射等の平成26年度取扱数 <ul style="list-style-type: none"> 登録頭数 2,161頭（うち新規登録 153頭） 注射済頭数 1,777頭 </td> </tr> <tr> <td>【小動物の保護及び管理に関する事業】</td> <td>68,904円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>68,904円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 迷い犬の保護及び飼育マナー向上を目的とした啓発活動の実施 ・ 犬のしつけ方教室の実施 <ul style="list-style-type: none"> 実施日 平成26年11月30日（日）9：30～11：45 実施場所 安来中央交流センター（講習会：音楽室 指導実演：市民会館南側回廊） 参加人数 12人（受講者：7名・スタッフ：5名） 講義内容 犬の主な病気や手入れについての説明、基本的な訓練、しつけ方の講義と実習 ・ 犬のフン害に対する啓発用看板の配布 </td> </tr> </tbody> </table>												【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【狂犬病予防事業】	627,507円	0円	0円	627,507円	0円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 犬の登録（鑑札）、注射済票の交付業務及び狂犬病予防の推進 ・ 犬の登録及び狂犬病予防注射の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 集合注射 実施期間 平成26年4月21日～5月25日（実施日数日） 実施場所 市内58箇所 ○ 補足注射 実施日 平成26年7月6日 実施場所 市内3箇所 ○ 安来市の犬の登録及び狂犬病予防注射等の平成26年度取扱数 <ul style="list-style-type: none"> 登録頭数 2,161頭（うち新規登録 153頭） 注射済頭数 1,777頭 						【小動物の保護及び管理に関する事業】	68,904円	0円	0円	68,904円	0円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 迷い犬の保護及び飼育マナー向上を目的とした啓発活動の実施 ・ 犬のしつけ方教室の実施 <ul style="list-style-type: none"> 実施日 平成26年11月30日（日）9：30～11：45 実施場所 安来中央交流センター（講習会：音楽室 指導実演：市民会館南側回廊） 参加人数 12人（受講者：7名・スタッフ：5名） 講義内容 犬の主な病気や手入れについての説明、基本的な訓練、しつけ方の講義と実習 ・ 犬のフン害に対する啓発用看板の配布 					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																				
【狂犬病予防事業】	627,507円	0円	0円	627,507円	0円																																				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 犬の登録（鑑札）、注射済票の交付業務及び狂犬病予防の推進 ・ 犬の登録及び狂犬病予防注射の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 集合注射 実施期間 平成26年4月21日～5月25日（実施日数日） 実施場所 市内58箇所 ○ 補足注射 実施日 平成26年7月6日 実施場所 市内3箇所 ○ 安来市の犬の登録及び狂犬病予防注射等の平成26年度取扱数 <ul style="list-style-type: none"> 登録頭数 2,161頭（うち新規登録 153頭） 注射済頭数 1,777頭 																																									
【小動物の保護及び管理に関する事業】	68,904円	0円	0円	68,904円	0円																																				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 迷い犬の保護及び飼育マナー向上を目的とした啓発活動の実施 ・ 犬のしつけ方教室の実施 <ul style="list-style-type: none"> 実施日 平成26年11月30日（日）9：30～11：45 実施場所 安来中央交流センター（講習会：音楽室 指導実演：市民会館南側回廊） 参加人数 12人（受講者：7名・スタッフ：5名） 講義内容 犬の主な病気や手入れについての説明、基本的な訓練、しつけ方の講義と実習 ・ 犬のフン害に対する啓発用看板の配布 																																									

					決算事項別明細書		P121	
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署		子ども未来課	
中事業	10	保健・福祉・医療の充実			予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	65	小児予防接種事業費				款	04 衛生費	
事業開始年度		平成26年度				項	01 保健衛生費	
事業進捗度		-			目	02 予防費		
予 算 額		69,557,000 円			目的	乳幼児、学童の疾病の流行防止に小児予防接種事業は効果をもたらし、感染症による患者の発生や死亡者の撲滅を図る。		
決 算 額 A		65,718,976 円						
財源内訳	国・県支出金	0 円			成果指標	接種者数(人)		
	地方債	0 円				目標値	実績値	差引
	その他	0 円				7,805	6,434	△ 1,371
	一般財源	65,718,976 円						
人件費コスト B		0.6人役	4,627,800 円		総事業費 A+B		70,346,776 円	

予防接種法に基づき、乳幼児、学童の感染の恐れのある疾病の発生、蔓延の予防及び死亡者の撲滅を図った。

BCGを集団接種で実施し、他のワクチンについては、医療機関での個別接種で実施した。

予防接種法施行令等の改正があり、平成26年10月1日から水痘予防接種が定期接種に導入となった。

日本脳炎については、平成17年の積極的接種勧奨の差し控えがあったために接種できなかった児童に対し、特例措置での実施を行った。

子宮頸がん予防接種は、ワクチンとの因果関係を否定できない症状が見られたことから、平成25年6月より積極的接種勧奨の差し控えを継続している。

ハイリスク児の個別接種を松江赤十字病院、鳥取大学医学部附属病院に委託し、年間を通じて体調の良い時期により安全に接種できるようにしており、長期里帰りによる市外医療機関への委託も実施し、早期からの予防接種実施に配慮した。

種 別	対 象	実施時期	接種人数(人)
ヒブ	2か月～5歳未満	通年	1,161
小児用肺炎球菌	2か月～5歳未満	通年	1,056
BCG	5か月～12か月未満	通年	250
日本脳炎	1期：6か月～90か月未満	通年	1,085(特例措置による接種者含む)
	2期：9歳～13歳未満	通年	242(特例措置による接種者含む)
三種混合	3か月～90か月未満	通年	165
四種混合	3か月～90か月未満	通年	938
不活化ポリオ	3か月～90か月未満	通年	239
麻しん風しん混合 麻しん 風しん	1期：12か月～24か月未満	通年	混合：278
	2期：幼稚園、保育所の年長相当年齢	通年	混合：298
水痘	1歳～3歳未満	通年	444人(経過措置による接種者含む)
二種混合	11歳～13歳未満	通年	278
子宮頸がん予防	12歳～16歳未満	通年	0

						決算事項別明細書			P123		
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり				担当部署			いきいき健康課		
中事業	10	保健・福祉・医療の充実				予算科目	会計	01	一般会計		
小事業	71	診療所費					款	04	衛生費		
事業開始年度		平成26年度					項	01	保健衛生費		
事業進捗度		-					目	05	病院・診療所費		
予 算 額		106,000 円				目的	地域の住民が必要とする医療サービスを提供するため、診療所の施設・設備を適切に管理する。				
決 算 額 A		1,382 円									
財源内訳	国・県支出金	0 円				成果指標	目標値		実績値		差引
	地方債	0 円									
	その他	0 円									
	一般財源	1,382 円									
人件費コスト B		0.1人役	771,300 円		総事業費 A+B			772,682 円			
【事業内容】 赤屋診療所敷地内にかかる修繕を行った。											

						決算事項別明細書			P123		
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり				担当部署			いきいき健康課		
中事業	10	保健・福祉・医療の充実				予算科目	会計	01	一般会計		
小事業	72	企業会計負担金（病院事業）					款	04	衛生費		
事業開始年度		平成26年度					項	01	保健衛生費		
事業進捗度		-					目	05	病院・診療所費		
予 算 額		570,000,000 円				目的	市民の健康づくりを支援するため、地域医療体制と医療機関の施設設備の充実を図る。				
決 算 額 A		570,000,000 円									
財源内訳	国・県支出金	0 円				成果指標	目標値		実績値		差引
	地方債	0 円									
	その他	基金	2,000,000 円								
	一般財源	568,000,000 円									
人件費コスト B		0.2人役	1,542,600 円		総事業費 A+B			571,542,600 円			
【事業内容】 総務省が定めた公立病院改革ガイドラインに基づき、平成20年度に策定した「安来市立病院改革プラン」で定めた繰出基準によって算定した負担金を支出した。											

					決算事項別明細書		P109																																																								
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署	高齢者安心課																																																									
中事業	20	地域コミュニティへの支援			予算科目	会計	01	一般会計																																																							
小事業	11	健康増進施設・介護予防拠点施設管理費				款	03	民生費																																																							
事業開始年度		平成26年度				項	01	社会福祉費																																																							
事業進捗度		-				目	02	社会福祉施設費																																																							
予 算 額		72,278,000 円			目的	夢ランドしらさぎ及びふれあいプラザの管理運営																																																									
決 算 額 A		64,924,332 円				成果指標	目標値	実績値	差引																																																						
財源内訳	国・県支出金	0 円		成果指標																																																											
	地方債	0 円																																																													
	その他	基金外	27,156,795 円																																																												
	一般財源	37,767,537 円																																																													
人件費コスト B		0.4人役	3,085,200 円		総事業費 A+B		68,009,532 円																																																								
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																									
【ふれあいプラザ事業】		39,444,000円	0円	0円	5,078,650円	34,365,350円																																																									
<ul style="list-style-type: none"> ふれあいプラザ指定管理委託料 31,938,000 円 修繕料(維持) <ul style="list-style-type: none"> (内訳) 給湯ポンプ分解修繕 421,200 円 工事請負費 <ul style="list-style-type: none"> (内訳) 給湯設備改修工事 5,616,000 円 備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> (内訳) 研修室パソコン他一式 1,468,800 円 				○ふれあいプラザ年間月別入館者状況 単位:人																																																											
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>月別</th> <th>浴室部門</th> <th>交流部門</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>9,888</td><td>1,197</td><td>11,085</td></tr> <tr><td>5月</td><td>10,355</td><td>1,245</td><td>11,600</td></tr> <tr><td>6月</td><td>8,828</td><td>1,027</td><td>9,855</td></tr> <tr><td>7月</td><td>8,920</td><td>1,181</td><td>10,101</td></tr> <tr><td>8月</td><td>9,899</td><td>1,754</td><td>11,653</td></tr> <tr><td>9月</td><td>8,499</td><td>1,255</td><td>9,754</td></tr> <tr><td>10月</td><td>9,753</td><td>1,228</td><td>10,981</td></tr> <tr><td>11月</td><td>9,953</td><td>1,179</td><td>11,132</td></tr> <tr><td>12月</td><td>10,923</td><td>1,085</td><td>12,008</td></tr> <tr><td>1月</td><td>11,648</td><td>1,079</td><td>12,727</td></tr> <tr><td>2月</td><td>9,848</td><td>1,265</td><td>11,113</td></tr> <tr><td>3月</td><td>10,815</td><td>1,149</td><td>11,964</td></tr> <tr><td>合計</td><td>119,329</td><td>14,644</td><td>133,973</td></tr> </tbody> </table>				月別	浴室部門	交流部門	合計	4月	9,888	1,197	11,085	5月	10,355	1,245	11,600	6月	8,828	1,027	9,855	7月	8,920	1,181	10,101	8月	9,899	1,754	11,653	9月	8,499	1,255	9,754	10月	9,753	1,228	10,981	11月	9,953	1,179	11,132	12月	10,923	1,085	12,008	1月	11,648	1,079	12,727	2月	9,848	1,265	11,113	3月	10,815	1,149	11,964	合計	119,329	14,644	133,973
月別	浴室部門	交流部門	合計																																																												
4月	9,888	1,197	11,085																																																												
5月	10,355	1,245	11,600																																																												
6月	8,828	1,027	9,855																																																												
7月	8,920	1,181	10,101																																																												
8月	9,899	1,754	11,653																																																												
9月	8,499	1,255	9,754																																																												
10月	9,753	1,228	10,981																																																												
11月	9,953	1,179	11,132																																																												
12月	10,923	1,085	12,008																																																												
1月	11,648	1,079	12,727																																																												
2月	9,848	1,265	11,113																																																												
3月	10,815	1,149	11,964																																																												
合計	119,329	14,644	133,973																																																												
				※前年度と比べ浴室部門利用者は1,708人、交流部門利用者は201人減少した。																																																											
【夢ランドしらさぎ事業】		25,480,332円	0円	0円	22,078,145円	3,402,187円																																																									
<ul style="list-style-type: none"> 修繕料(維持) <ul style="list-style-type: none"> (内訳) 洋研修室畳修繕 226,800円 混合水ユニット配管取替修繕 1,324,080円 バーディーゾーンタイル修繕 442,692円 工事請負費 <ul style="list-style-type: none"> (内訳) 電気設備改修工事 5,616,000円 各種ポンプ取替工事 4,536,000円 エレベーター設備改修工事 2,265,840円 給湯暖房温水機取替工事 9,720,000円 備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> (内訳) 6尺インバーター冷蔵庫他一式 784,080円 6尺インバーター冷凍庫他一式 564,840円 				○夢ランドしらさぎ年間月別入館者状況 単位:人																																																											
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>月別</th> <th>入館者数</th> <th>月別</th> <th>入館者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>10,369</td><td>10月</td><td>9,687</td></tr> <tr><td>5月</td><td>11,237</td><td>11月</td><td>11,950</td></tr> <tr><td>6月</td><td>10,293</td><td>12月</td><td>11,431</td></tr> <tr><td>7月</td><td>11,658</td><td>1月</td><td>11,997</td></tr> <tr><td>8月</td><td>14,229</td><td>2月</td><td>10,063</td></tr> <tr><td>9月</td><td>11,254</td><td>3月</td><td>12,297</td></tr> <tr><td>合計</td><td></td><td></td><td>136,465</td></tr> </tbody> </table>				月別	入館者数	月別	入館者数	4月	10,369	10月	9,687	5月	11,237	11月	11,950	6月	10,293	12月	11,431	7月	11,658	1月	11,997	8月	14,229	2月	10,063	9月	11,254	3月	12,297	合計			136,465																								
月別	入館者数	月別	入館者数																																																												
4月	10,369	10月	9,687																																																												
5月	11,237	11月	11,950																																																												
6月	10,293	12月	11,431																																																												
7月	11,658	1月	11,997																																																												
8月	14,229	2月	10,063																																																												
9月	11,254	3月	12,297																																																												
合計			136,465																																																												
				※利用者が前年度より7,626人減少した。																																																											

				決算事項別明細書			P107		
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署		福祉課		
中事業	30	地域福祉の充実			予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	11	社会福祉総務費				款	03	民生費	
事業開始年度		平成26年度				項	01	社会福祉費	
事業進捗度		-			目	01	社会福祉総務費		
予 算 額		234,046,000 円			目的	社会福祉事業の全分野における共通的基本事項を定め、社会福祉を目的とする他の法律と相まって、福祉サービスの利用者の利益の保護及び地域社会福祉の推進を図る。			
決 算 額 A		233,512,904 円							
財源内訳	国・県支出金	国	1,480,000 円		成果指標	目標値	実績値	差引	
		県							
	地方債		0 円						
	その他	負担金外	28,424,094 円						
		203,608,810 円							
人件費コスト B		1.2人役	9,255,600 円		総事業費 A+B		242,768,504 円		
【事業名称】									
【老人福祉施設措置事業】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
		141,905,290円	0円	0円	28,412,074円	113,493,216円			
65歳以上の身体・精神・環境・経済上の理由により、居宅での生活が困難な老人に対し、福祉事務所長（措置権者）が必要最低限度の生活を保障するため入所措置を行った。									
<ul style="list-style-type: none"> ・老人福祉施設措置費 139,639,190 円 (6施設合計) ・鴨来荘指定管理委託料 1,400,000 円 ・無年金者慰労金 108,000 × 3人 = 324,000 円 ・老人ホーム入所判定委員会 6,100 × 3人 = 18,300 円 ・AEDリース料 51,840 円 ・鴨来荘機械室給水管改修 471,960 円 									
【安来市社会福祉協議会補助金事業】		49,200,000円	0円	0円	0円	49,200,000円			
安来市社会福祉協議会補助金交付要綱に基づき、下記の事業活動やその運営に係る経費の一部を助成し、地域福祉の活性化を図るとともに、社会資源を有効利用し、地域福祉活動および在宅福祉サービス事業を推進した。									
<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉協議会運営費・福祉活動専門員設置費・マイクロバス運営費・ふれあいまちづくり事業費 ・広瀬社会福祉センター運営費・すぱーく広瀬運営費・伯太老人福祉センター管理費 									
【戦没者追悼事業】		180,466円	0円	0円	5,000円	175,466円			
先の大戦により亡くなられた方々の慰霊と、平和の願いをこめた追悼式典を開催した。									
【特別給付金等支給事務事業】		33,000円	33,000円	0円	0円	0円			
戦没者等遺家族への特別給付金等の支給申請を受け、県に進達した。									
【子ども・若者支援体制等整備事業】		2,814,142円	1,350,000円	0円	7,020円	1,457,122円			
引きこもりやニート等、困難を有する子ども・若者及び生活保護に至る前の段階にある生活困窮者の自立支援を目的とし、相談支援窓口を設置した。									
【島根県緊急雇用創出事業】		97,200円	97,000円	0円	0円	200円			
生活困窮者自立支援制度パンフレットを作成した。									

【行路困窮者扶助費】	5,600円	0円	0円	0円	5,600円
行路旅費に真に困窮した者に対し、700円を支給した。					
【知的障害者相談員設置事業】	48,960円	0円	0円	0円	48,960円
2名の相談員を委嘱し、知的障がい者の相談に応じ、必要な援助を行った。					
【身体障害者相談員設置事業】	48,960円	0円	0円	0円	48,960円
2名の相談員を委嘱し、身体障がい者の相談に応じ、必要な援助を行った。					
【災害時等要援護者台帳登録事業】	1,917,120円	0円	0円	0円	1,917,120円
災害時等における要援護者の安否確認等の対応を、迅速かつ正確に行うため、登録更新作業等の台帳整備を行った。					
【地域福祉計画推進事業】	103,700円	0円	0円	0円	103,700円
安来市地域福祉計画検討委員会を開催し、地域福祉計画第1期（H22～H26）の評価および見直しを行い第2期（H27～H31）を策定した。					
【更生保護大会開催事業】	100,000円	0円	0円	0円	100,000円
更生保護制度65周年記念として「第23回島根県更生保護大会」を安来市で開催した。					
【その他事業】	83,263円	0円	0円	0円	83,263円
預貯金調査の手数料を金融機関に支払った。 庁舎に設置している車いす9台の修繕を行った。					
【国県支出金精算還付金】	36,975,203円	0円	0円	0円	36,975,203円
・平成25年度児童扶養手当給付費負担金（国）			496,920円		
・平成25年度障がい児施設措置費（国）			96,805円		
・平成25年度障がい児施設措置費（県）			48,402円		
・平成25年度障害者自立支援給付金負担金（国）			1,801,645円		
・平成25年度障害者自立支援給付費負担金（県）			70,659円		
・平成25年度生活保護費等国庫負担金			34,460,772円		

					決算事項別明細書			P109																																																																																																																																																							
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署		福祉課																																																																																																																																																								
中事業	30	地域福祉の充実			予算科目	会計	01	一般会計																																																																																																																																																							
小事業	12	身体障がい者福祉費				款	03	民生費																																																																																																																																																							
事業開始年度		平成26年度				項	01	社会福祉費																																																																																																																																																							
事業進捗度		-				目	01	社会福祉総務費																																																																																																																																																							
予 算 額		4,344,000 円			目的	在宅の身体障がい者及び障がい児の自立支援と社会参加の促進及び施設利用者の福祉向上を図る。																																																																																																																																																									
決 算 額 A		3,609,597 円																																																																																																																																																													
財源内訳	国・県支出金		1,074,000 円		成果指標																																																																																																																																																										
	地方債	県1/2	0 円			目標値	実績値	差引																																																																																																																																																							
	その他		0 円																																																																																																																																																												
	一般財源		2,535,597 円																																																																																																																																																												
人件費コスト B		0.4人役	3,085,200 円		総事業費 A+B		6,694,797 円																																																																																																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【心身障がい児地域療育事業】</td> <td>1,200,000円</td> <td>600,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>600,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">心身障がい児が地域の中で生活できる地域づくりを推進すると共に、日常生活圏域における心身障がい児地域療育・援助システムの充実を図った。</td> </tr> <tr> <td>開設場所</td> <td>安来市切川保育所</td> <td>参加活動</td> <td>5月24日</td> <td>花回廊</td> <td>12家族32人</td> </tr> <tr> <td>開催回数</td> <td>月2回</td> <td></td> <td>7月12日</td> <td>まんぷく広場</td> <td>21家族67人</td> </tr> <tr> <td>利用人数</td> <td></td> <td></td> <td>9月13日</td> <td>ぶどう狩り</td> <td>12家族33人</td> </tr> <tr> <td>(延べ人数)</td> <td>6歳未満 73人</td> <td></td> <td>10月18日</td> <td>フォーゲルパーク</td> <td>12家族35人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>小学生 90人</td> <td></td> <td>11月15日</td> <td>陶芸</td> <td>9家族26人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中学生 7人</td> <td></td> <td>12月20日</td> <td>クリスマス会</td> <td>14家族23人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他 170人</td> <td></td> <td>1月17日</td> <td>パッチワーク</td> <td>11家族21人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2月14日</td> <td>うどん作り</td> <td>45人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3月7日</td> <td>お楽しみ会</td> <td>11家族29人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>親子合宿</td> <td>(6月14・15日)</td> <td></td> <td>6家族17人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>研修活動</td> <td>(計5回 184名)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【発達支援ルーム事業】</td> <td>949,134円</td> <td>474,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>475,134円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">発達障がいの疑い又は経過観察が必要な就学前の児童を対象に小集団における関わりを通してスムーズな就学につなげることを目的に教室を2グループそれぞれ週1回実施した。</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td colspan="5">伯太保健センター</td> </tr> <tr> <td>開催回数</td> <td colspan="5">週2回</td> </tr> <tr> <td>実人員</td> <td colspan="5">7人</td> </tr> <tr> <td>【ハッピーアフタースクール事業】</td> <td>203,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>203,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">養護学校へ通学している児童が、放課後および長期休暇時に学校の空き教室を利用し過ごすための事業費を負担した。</td> </tr> <tr> <td>【安来市身体障害者協会補助事業】</td> <td>430,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>430,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">協会が行う活動に対し補助することにより、身体障がい者の福祉増進を図った。</td> </tr> <tr> <td>会員数</td> <td colspan="5">302人</td> </tr> <tr> <td>活動内容</td> <td colspan="5">各種会議・研修会出席・スポーツ大会・歳末助け合い運動への協力等</td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【心身障がい児地域療育事業】	1,200,000円	600,000円	0円	0円	600,000円	心身障がい児が地域の中で生活できる地域づくりを推進すると共に、日常生活圏域における心身障がい児地域療育・援助システムの充実を図った。						開設場所	安来市切川保育所	参加活動	5月24日	花回廊	12家族32人	開催回数	月2回		7月12日	まんぷく広場	21家族67人	利用人数			9月13日	ぶどう狩り	12家族33人	(延べ人数)	6歳未満 73人		10月18日	フォーゲルパーク	12家族35人		小学生 90人		11月15日	陶芸	9家族26人		中学生 7人		12月20日	クリスマス会	14家族23人		その他 170人		1月17日	パッチワーク	11家族21人				2月14日	うどん作り	45人				3月7日	お楽しみ会	11家族29人			親子合宿	(6月14・15日)		6家族17人			研修活動	(計5回 184名)			【発達支援ルーム事業】	949,134円	474,000円	0円	0円	475,134円	発達障がいの疑い又は経過観察が必要な就学前の児童を対象に小集団における関わりを通してスムーズな就学につなげることを目的に教室を2グループそれぞれ週1回実施した。						開催場所	伯太保健センター					開催回数	週2回					実人員	7人					【ハッピーアフタースクール事業】	203,000円	0円	0円	0円	203,000円	養護学校へ通学している児童が、放課後および長期休暇時に学校の空き教室を利用し過ごすための事業費を負担した。						【安来市身体障害者協会補助事業】	430,000円	0円	0円	0円	430,000円	協会が行う活動に対し補助することにより、身体障がい者の福祉増進を図った。						会員数	302人					活動内容	各種会議・研修会出席・スポーツ大会・歳末助け合い運動への協力等				
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																										
【心身障がい児地域療育事業】	1,200,000円	600,000円	0円	0円	600,000円																																																																																																																																																										
心身障がい児が地域の中で生活できる地域づくりを推進すると共に、日常生活圏域における心身障がい児地域療育・援助システムの充実を図った。																																																																																																																																																															
開設場所	安来市切川保育所	参加活動	5月24日	花回廊	12家族32人																																																																																																																																																										
開催回数	月2回		7月12日	まんぷく広場	21家族67人																																																																																																																																																										
利用人数			9月13日	ぶどう狩り	12家族33人																																																																																																																																																										
(延べ人数)	6歳未満 73人		10月18日	フォーゲルパーク	12家族35人																																																																																																																																																										
	小学生 90人		11月15日	陶芸	9家族26人																																																																																																																																																										
	中学生 7人		12月20日	クリスマス会	14家族23人																																																																																																																																																										
	その他 170人		1月17日	パッチワーク	11家族21人																																																																																																																																																										
			2月14日	うどん作り	45人																																																																																																																																																										
			3月7日	お楽しみ会	11家族29人																																																																																																																																																										
		親子合宿	(6月14・15日)		6家族17人																																																																																																																																																										
		研修活動	(計5回 184名)																																																																																																																																																												
【発達支援ルーム事業】	949,134円	474,000円	0円	0円	475,134円																																																																																																																																																										
発達障がいの疑い又は経過観察が必要な就学前の児童を対象に小集団における関わりを通してスムーズな就学につなげることを目的に教室を2グループそれぞれ週1回実施した。																																																																																																																																																															
開催場所	伯太保健センター																																																																																																																																																														
開催回数	週2回																																																																																																																																																														
実人員	7人																																																																																																																																																														
【ハッピーアフタースクール事業】	203,000円	0円	0円	0円	203,000円																																																																																																																																																										
養護学校へ通学している児童が、放課後および長期休暇時に学校の空き教室を利用し過ごすための事業費を負担した。																																																																																																																																																															
【安来市身体障害者協会補助事業】	430,000円	0円	0円	0円	430,000円																																																																																																																																																										
協会が行う活動に対し補助することにより、身体障がい者の福祉増進を図った。																																																																																																																																																															
会員数	302人																																																																																																																																																														
活動内容	各種会議・研修会出席・スポーツ大会・歳末助け合い運動への協力等																																																																																																																																																														

【人工透析患者通院費助成事業】	776,160円	0円	0円	0円	776,160円
人工透析にかかる通院費の一部助成を行った。					
【日常生活用装具助成事業】	51,303円	0円	0円	0円	51,303円
内部障がい者に対して、日常生活用具（ストマ用装具等）の一部助成を行った。					

				決算事項別明細書			P109	
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署		福祉課	
中事業	30	地域福祉の充実			予算 科目	会計	01 一般会計	
小事業	14	精神障がい者福祉費				款	03 民生費	
事業開始年度		平成26年度				項	01 社会福祉費	
事業進捗度		—				目	01 社会福祉総務費	
予 算 額		3,688,000 円			目的	精神障がい者が住み慣れた地域において生活が維持できるよう、通院医療費の助成を通じて支援を行う。		
決 算 額 A		3,668,980 円						
財 源 内 訳	国・県支出金	0 円			成果 指標	目標値	実績値	差引
	地 方 債	0 円						
	そ の 他	0 円						
	一 般 財 源	3,668,980 円						
人件費コスト B		0.2人役	1,542,600 円		総事業費 A+B		5,211,580 円	

【事業内容】

精神障がい者の通院医療における総医療費の一部負担金（月額上限に達した場合はその額）の1/2以内を助成した。他の助成制度による助成を受けた又は助成を受けることが見込まれる場合は、医療費の一部負担金の額から他の助成制度による助成の額を差し引いた額に対して助成を行った。

●対象者

自立支援医療（精神通院）を受けており、医療保険を一にする世帯員全員が市民税非課税の者

対象者数 318人（平成27年3月31日現在）

				決算事項別明細書			P109	
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署		保険年金課	
中事業	30	地域福祉の充実			予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	15	福祉医療費				款	03 民生費	
事業開始年度		平成26年度				項	01 社会福祉費	
事業進捗度		-			目	01 社会福祉総務費		
予 算 額		79,430,000 円			目的	重度心身障害者及びひとり親家庭への福祉の増進を図る。		
決 算 額 A		75,429,146 円						
財源内訳	国・県支出金	県1/2	23,840,100 円		成果指標	目標値	実績値	差引
	地方債		0 円					
	その他	諸収入	24,813,248 円					
	一般財源		26,775,798 円					
人件費コスト B		1.2人役	9,255,600 円		総事業費 A+B		84,684,746 円	

【事業内容】

対象者の医療費の自己負担額を1割負担とし、入院、外来に負担限度額を設けた。
また、H26年10月より負担限度額の引き下げを行った。

- ① ②及び③以外のもの：入院40,200円/月、通院12,000円/月 【入院20,000円/月、通院6,000円/月】
- ② 市町村民税非課税世帯：入院 7,500円/月、通院 4,000円/月 【入院2,000円/月、通院1,000円/月】
- ③ 該当となる障害を有するものうち

20歳に達する日以後の最初の10月1日までの間にある福祉医療対象者
入院 2,000円/月、通院 1,000円/月 【同額】

※【 】内の額はH26年10月以降の負担限度額

●医療費明細

平成26年度 福祉医療助成事業 給付一覧

年度	助成額	件数
26年 4月	5,923,370円	1,172件
5月	4,964,459円	1,043件
6月	5,438,072円	1,066件
7月	4,485,276円	1,072件
8月	5,049,320円	1,066件
9月	5,079,805円	1,066件
10月	5,068,743円	1,046件
11月	6,743,506円	1,257件
12月	6,602,742円	1,183件
27年 1月	7,010,345円	1,401件
2月	7,680,218円	1,350件
3月	7,145,922円	1,380件
合計	71,191,778円	14,102件

対象者及び受診状況

対象者（3月末） 1,227人
受診件数 14,102件

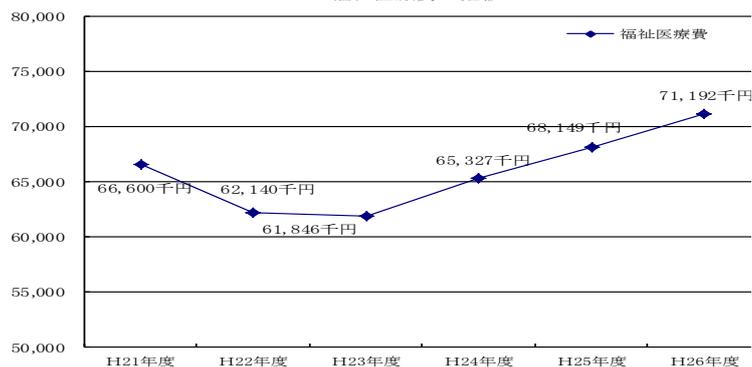
事業費

医療費 71,191,778円
事務費 1,080,579円

年 度	福祉医療費
H21年度	66,600,176円
H22年度	62,140,384円
H23年度	61,845,850円
H24年度	65,326,601円
H25年度	68,148,740円
H26年度	71,191,778円

(千円)

福祉医療費の推移



					決算事項別明細書		P109	
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署		福祉課	
中事業	30	地域福祉の充実			予算科目	会計	01	一般会計
小事業	16	特別障害者手当等給付費				款	03	民生費
事業開始年度		平成26年度				項	01	社会福祉費
事業進捗度		-			目	01	社会福祉総務費	
予 算 額		23,491,000 円			目的	精神又は身体に著しく重度の障害を有する者（児）に特別障害者手当等を支給することにより福祉の増進を図る。		
決 算 額 A		23,137,506 円						
財源内訳	国・県支出金	国	17,392,350 円		成果指標	目標値	実績値	差引
	地方債		0 円					
	その他		0 円					
	一般財源		5,745,156 円					
人件費コスト B		0.3人役	2,313,900 円		総事業費 A+B		25,451,406 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【特別障害者手当等給付事業】	23,015,520円	17,270,850円	0円	0円	5,744,670円

●事業実績

・支給額内訳

(延べ人数)

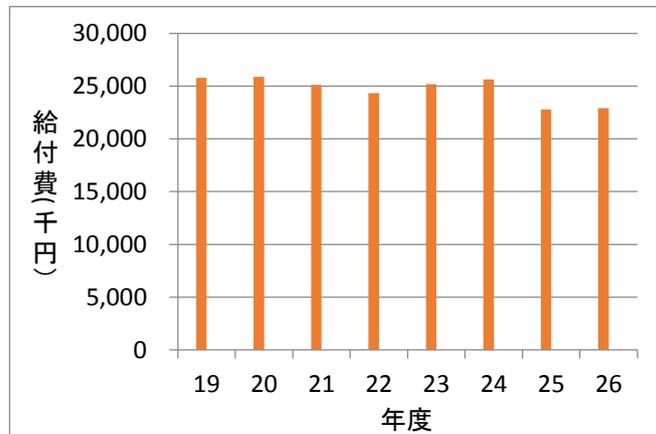
特別障害者手当	@26,080円×120人＝	3,129,600円	(H26.2～H26.3月分)
	@26,000円×634人＝	16,484,000円	(H26.4～H27.1月分)
障害児福祉手当	@14,180円×30人＝	425,400円	(H26.2～H26.3月分)
	@14,140円×168人＝	2,375,520円	(H26.4～H27.1月分)
経過的福祉手当	@14,180円×6人＝	85,080円	(H26.2～H26.3月分)
	@14,140円×28人＝	395,920円	(H26.4～H27.1月分)
小計		22,895,520 円	補助率（扶助費） 国：3/4
事務費（嘱託医報酬）		120,000 円	
合計		23,015,520 円	

●事業効果

在宅で常時特別の介護を必要とする重度の障がい者を有する児・者に介護手当を支給することにより、経済的負担の軽減と対象者の福祉の増進に努めた。

●給付費の推移

年度	給付費（円）
19	25,775,860
20	25,878,840
21	25,104,200
22	24,330,020
23	25,189,520
24	25,619,280
25	22,800,400
26	22,895,720



【特別児童扶養手当事務委託金】	121,986円	121,500円	0円	0円	486円
補助率 国：100%					

					決算事項別明細書			P109																															
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署			福祉課																															
中事業	30	地域福祉の充実			予算科目	会計	01	一般会計																															
小事業	17	民生委員費				款	03	民生費																															
事業開始年度		平成26年度				項	01	社会福祉費																															
事業進捗度		-				目	01	社会福祉総務費																															
予 算 額		5,894,000 円			目的	民生委員・児童委員（主任児童委員）の地域における活動を円滑かつ効率的に進める。																																	
決 算 額 A		5,820,100 円																																					
財源内訳	国・県支出金	0 円			成果指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				目標値	実績値	差引																											
	目標値	実績値	差引																																				
	地方債	0 円																																					
その他	0 円																																						
一般財源	5,820,100 円																																						
人件費コスト B		0.2人役	1,542,600 円		総事業費 A+B		7,362,700 円																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【安来市生活相談員事業】</td> <td>4,642,100円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>4,642,100円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>安来市生活相談員に関する条例に基づき、地域社会における市民の生活の向上と民生の安定を図り、市民の福祉の増進に寄与するため、127名の民生委員・児童委員（主任児童委員）に委嘱している。</p> <p>市内担当区域内において、継続的に市民の生活状態を調査・把握し、その一方で市民生活問題について相談を受けた際には必要に応じて安来市福祉事務所と協力・連携を図り適切な指導を行った。</p> <p>相談日 毎週 火・金曜日（安来中央交流センター） 実績 相談日数 96 日 相談者数 103人 相談件数149件</p> </td> </tr> <tr> <td>【安来市民生児童委員協議会補助事業】</td> <td>1,178,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,178,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <p>安来市民生児童委員協議会補助金交付要綱に基づき、下記の事業活動やその運営に係る経費の一部を助成し、地域福祉の活性化を図ることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修事業 ・相談活動事業、調査活動及び慰問活動事業 </td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【安来市生活相談員事業】	4,642,100円	0円	0円	0円	4,642,100円	<p>安来市生活相談員に関する条例に基づき、地域社会における市民の生活の向上と民生の安定を図り、市民の福祉の増進に寄与するため、127名の民生委員・児童委員（主任児童委員）に委嘱している。</p> <p>市内担当区域内において、継続的に市民の生活状態を調査・把握し、その一方で市民生活問題について相談を受けた際には必要に応じて安来市福祉事務所と協力・連携を図り適切な指導を行った。</p> <p>相談日 毎週 火・金曜日（安来中央交流センター） 実績 相談日数 96 日 相談者数 103人 相談件数149件</p>						【安来市民生児童委員協議会補助事業】	1,178,000円	0円	0円	0円	1,178,000円	<p>安来市民生児童委員協議会補助金交付要綱に基づき、下記の事業活動やその運営に係る経費の一部を助成し、地域福祉の活性化を図ることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修事業 ・相談活動事業、調査活動及び慰問活動事業 					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																		
【安来市生活相談員事業】	4,642,100円	0円	0円	0円	4,642,100円																																		
<p>安来市生活相談員に関する条例に基づき、地域社会における市民の生活の向上と民生の安定を図り、市民の福祉の増進に寄与するため、127名の民生委員・児童委員（主任児童委員）に委嘱している。</p> <p>市内担当区域内において、継続的に市民の生活状態を調査・把握し、その一方で市民生活問題について相談を受けた際には必要に応じて安来市福祉事務所と協力・連携を図り適切な指導を行った。</p> <p>相談日 毎週 火・金曜日（安来中央交流センター） 実績 相談日数 96 日 相談者数 103人 相談件数149件</p>																																							
【安来市民生児童委員協議会補助事業】	1,178,000円	0円	0円	0円	1,178,000円																																		
<p>安来市民生児童委員協議会補助金交付要綱に基づき、下記の事業活動やその運営に係る経費の一部を助成し、地域福祉の活性化を図ることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修事業 ・相談活動事業、調査活動及び慰問活動事業 																																							

					決算事項別明細書			P109		
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署		保険年金課			
中事業	30	地域福祉の充実			予算科目	会計	01	一般会計		
小事業	18	特別会計繰出金費（国民健康保険事業）				款	03	民生費		
事業開始年度		平成26年度				項	01	社会福祉費		
事業進捗度		-				目	01	社会福祉総務費		
予 算 額		275,587,000 円			目的	国民健康保険事業特別会計の円滑な運営に資する。				
決 算 額 A		271,386,260 円								
財源内訳	国・県支出金	国	106,657,072 円		成果指標	目標値		実績値		差引
	地方債		0 円							
	その他		0 円							
	一般財源		164,729,188 円							
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B		271,386,260 円			
【事業内容】 国民健康保険事業特別会計への資金計画に合わせ、適切に繰出支出した。										

					決算事項別明細書			P109																																																		
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署		福祉課																																																			
中事業	30	地域福祉の充実			予算科目	会計	01	一般会計																																																		
小事業	19	障がい者総合支援事業費				款	03	民生費																																																		
事業開始年度		平成26年度				項	01	社会福祉費																																																		
事業進捗度		-				目	01	社会福祉総務費																																																		
予 算 額		1,117,515,000 円			目的	障がい者（児）が自分の能力に応じて自立した日常生活や社会生活が送れるよう、サービスの給付やその他の支援を行う。																																																				
決 算 額 A		1,106,309,336 円																																																								
財源内訳	国・県支出金	国 ^{1/2} 県	805,623,033 円		成果指標	目標値		実績値		差引																																																
	地方債		0 円																																																							
	その他	負担金	12,000 円																																																							
	一般財源		300,674,303 円																																																							
人件費コスト B		4.0人役	30,852,000 円		総事業費 A+B		1,137,161,336 円																																																			
【事業名称】 <table border="0" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:35%;"></th> <th style="width:15%;">事業費</th> <th style="width:15%;">国・県支出金</th> <th style="width:15%;">地方債</th> <th style="width:15%;">その他</th> <th style="width:15%;">一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【障害者総合支援給付事業】</td> <td>1,038,457,971円</td> <td>780,799,033円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>257,658,938円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 在宅及び施設において生活する障がい者に、サービス提供することにより各々の障がいの程度に応じ自立を支援することを目的として実施した。 </td> </tr> <tr> <td>○自立支援医療</td> <td>57,159,098円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○障害福祉サービス</td> <td>966,651,650円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○補装具</td> <td>11,169,178円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○障害支援区分認定審査会</td> <td>1,921,029円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○審査手数料</td> <td>1,557,016円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【障害者総合支援給付事業】	1,038,457,971円	780,799,033円	0円	0円	257,658,938円	在宅及び施設において生活する障がい者に、サービス提供することにより各々の障がいの程度に応じ自立を支援することを目的として実施した。						○自立支援医療	57,159,098円					○障害福祉サービス	966,651,650円					○補装具	11,169,178円					○障害支援区分認定審査会	1,921,029円					○審査手数料	1,557,016円				
	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																					
【障害者総合支援給付事業】	1,038,457,971円	780,799,033円	0円	0円	257,658,938円																																																					
在宅及び施設において生活する障がい者に、サービス提供することにより各々の障がいの程度に応じ自立を支援することを目的として実施した。																																																										
○自立支援医療	57,159,098円																																																									
○障害福祉サービス	966,651,650円																																																									
○補装具	11,169,178円																																																									
○障害支援区分認定審査会	1,921,029円																																																									
○審査手数料	1,557,016円																																																									

【地域生活支援事業】 64,708,969円 22,808,000円 0円 12,000円 41,888,969円

地域生活支援事業は、障害者自立支援事業の中で自立支援給付と二本立てで実施する事業である。障がい者がその有する能力及び適正に応じて自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、柔軟な事業体系により実施した。

- 意思疎通支援事業 596,722円
- 日常生活用具給付事業 11,066,128円
- 相談支援事業 18,000,000円
- 日中一時支援事業 18,762,159円
- 移動支援事業 3,343,391円
- 地域活動支援センターⅠ型事業 10,000,000円
- 地域活動支援センターⅡ型事業 58,500円
- 自動車運転免許取得・改造助成事業 665,000円
- リフト付乗用車等運行事業 918,600円
- 障害者スポーツ大会開催事業 250,000円
- 自立支援協議会事業 85,400円
- 障がい者の旅事業 258,480円
- ふれあい作品展 66,161円
- 訪問入浴サービス事業 11,250円
- 更生訓練費給付事業 80,350円
- 後見人制度事業 546,828円

【障害者インターンシップ事業】 42,000円 0円 0円 0円 42,000円

障がい者の一般就労の促進及び企業等の障がい者の雇用に対する理解促進を図った。

【障害者相談支援事業所サポート事業】 2,016,000円 2,016,000円 0円 0円 0円

障がい者のサービス利用計画等の作成のサポート業務（緊急雇用対策事業）

【その他】 1,084,396円 0円 0円 0円 1,084,396円

- 消耗品 25,996円
- システム改修費 1,058,400円

決算事項別明細書					P113							
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署	福祉課						
中事業	30	地域福祉の充実			予算科目	会計 01 一般会計						
小事業	20	臨時福祉給付金費				款 03 民生費						
事業開始年度		平成26年度				項 01 社会福祉費						
事業進捗度		-			目 06 好循環実現のための経済対策費							
予 算 額		96,431,000 円			目的	消費税率の引上げに際し所得の低い方々への負担の影響に鑑み、暫定的・臨時的な措置として「臨時福祉給付金」を支給する。						
決 算 額 A		96,074,118 円										
財源内訳	国・県支出金	国10/10	96,454,000 円		成果指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標値	実績値	差引			
	目標値	実績値	差引									
	地方債		0 円									
その他	諸収入	9,620 円										
一般財源		△ 389,502 円										
人件費コスト B		0.6人役	4,627,800 円	総事業費 A+B	100,701,918 円							

○支給対象者

平成26年1月1日（基準日）に安来市に住居登録がしており、平成26年度の住民税（均等割）が非課税である方。ただし自身を扶養している方が課税者である場合や生活保護の被保護者は対象外。

○支給額

一人につき10,000円。ただし、年金受給者や児童扶養手当や特別障害者手当等の受給者は5,000円を加算する。

○その他

子育て世帯臨時特例給付金との併給調整がある。

○申請書発送数 8,240件

○受付件数 6,890件

○支給件数

単価	件数	金額（円）
10,000	2,362	23,620,000
15,000	4,213	63,195,000
合計	6,575	86,815,000

○支出明細

単位：円

職員手当	1,829,753
社会保険料	298,070
臨時雇賃金	1,924,700
消耗品費	177,712
印刷製本費	502,848
通信運搬費	1,174,507
手数料	154,008
システム改修委託料	3,035,520
敷地借上料	162,000
扶助費	86,815,000
合計	96,074,118

この事業の事務費内容は、職員手当、臨時職員の雇用、申請書・お知らせ・記入要領等の印刷、郵便後納料、窓口看板制作費、システム委託料、N T Tビル敷地借上料がある。

				決算事項別明細書			P113						
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署		福祉課						
中事業	30	地域福祉の充実			予算科目	会計	01 一般会計						
小事業	21	子育て世帯臨時特例給付金費				款	03 民生費						
事業開始年度		平成26年度				項	01 社会福祉費						
事業進捗度		-				目	06 好循環実現のための経済対策費						
予 算 額		46,769,000 円			目的	消費税率の引上げに際し、子育て世帯への影響を緩和するとともに、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から、臨時的な給付措置を行う。							
決 算 額 A		46,678,118 円											
財源内訳	国・県支出金	国10/10	47,176,000 円		成果指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>差引</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		目標値	実績値	差引			
	目標値	実績値	差引										
	地方債		0 円										
その他		0 円											
一般財源		△ 497,882 円											
人件費コスト B		0.4人役	3,085,200 円		総事業費 A+B		49,763,318 円						

○支給対象者

平成26年1月1日（基準日）に安来市に住民登録がしてあり、平成26年1月分の児童手当（特例給付を含む。）の受給者であって、その平成25年分の所得が児童手当の所得制限額に満たない方。

○支給対象児童

平成26年1月分の児童手当（特例給付を含む。）の対象となる児童。

※基準日に生まれた児童は対象となる。

※基準日より後に生まれた児童や基準日以後に死亡した児童は対象外となる。

※基準日時点で中学生である児童は、実際の申請時に中学校を修了している場合であっても対象となる。

ただし、臨時福祉給付金の対象者及び生活保護の被保護者等は対象外となる。

○その他

公務員は基準日に住所地のある自治体に申請をする。職場から申請書と証明書が発行される。

○支給額 対象児童一人につき10,000円

○申請書発送数 2,619件

○申請書受付件数 2,679件

○支給対象件数 2,422件 ○支給対象児童数 4,380人

○支出明細

単位：円

職員手当	390,396
社会保険料	12,150
消耗品費	59,754
印刷製本費	224,316
通信運搬費	741,350
手数料	79,272
システム改修委託料	1,370,880
扶助費	43,800,000
合計	46,678,118

この事業の事務費内容は、職員手当、申請書・お知らせ・記入要領等の印刷、郵便後納料、窓口看板制作費、システム委託料がある。

					決算事項別明細書			P113			
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署		福祉課				
中事業	30	地域福祉の充実			予算科目	会計	01	一般会計			
小事業	31	児童福祉総務費				款	03	民生費			
事業開始年度		平成26年度				項	02	児童福祉費			
事業進捗度		-			目	01	児童福祉総務費				
予 算 額		8,192,000 円			目的	児童の健全育成と児童福祉の向上を図るため、青少年健全育成事業等を実施する。					
決 算 額 A		177,088 円									
財源内訳	国・県支出金		0 円			成果指標	目標値		実績値		差引
	地 方 債		0 円								
	そ の 他		0 円								
	一 般 財 源		177,088 円								
人件費コスト B		0.1人役	771,300 円		総事業費 A+B		948,388 円				
<p>【 事業名称 】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【安来市青少年育成連絡会議補助金】 150,000円 0円 0円 0円 150,000円</p> <p>青少年の健全育成を図るため、青少年育成島根県民会議の下部組織である安来市青少年育成連絡会議の活動費を補助した。</p> <p>(研修会の開催、ポスター・冊子配布等による啓発活動、地区連絡会議の推進活動支援等)</p> <p>【第64回“社会を明るくする運動”平成26年度「青少年の非行・被害防止全国強調月間」安来市推進大会】</p> <p>27,088円 0円 0円 0円 27,088円</p> <p>平成26年7月4日開催 於伯太中央交流センター 参加者数 約280名</p> <p>市民一人ひとりが犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない、安全・安心なまちづくりを推進していくための“社会を明るくする運動”強調月間と、青少年の非行等問題行動への対応の強化を図るための「青少年の非行・被害防止全国強調月間」に併せ、7月4日に伯太中央交流センターで開催した。</p> <p>※翌年度繰越額 8,000,000円</p>											

				決算事項別明細書			P113	
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署		保険年金課	
中事業	30	地域福祉の充実			予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	32	乳幼児医療費				款	03 民生費	
事業開始年度		平成26年度				項	02 児童福祉費	
事業進捗度		-			目	01 児童福祉総務費		
予 算 額		106,063,000 円			目的	医療費の自己負担分を助成することにより、保護者の経済的負担の軽減及び乳幼児の健全な育成を図る。		
決 算 額 A		95,588,763 円				成果指標	目標値	実績値
財源内訳	国・県支出金	県1/2	23,840,100 円					
	地方債	過疎	36,100,000 円					
	その他	諸収入	876,027 円					
	一般財源		34,772,636 円					
人件費コスト B		1.3人役	10,026,900 円		総事業費 A+B		105,615,663 円	

【事業内容】

就学前（0歳児～6歳就学前）の乳幼児等は、医療費の自己負担額を1割負担とした。入院、外来、薬局等に負担限度額を設けた。（島根県乳幼児等医療費助成制度に準ずる）

3歳未満・・・入院 0円/月、通院 0円/月、薬局0円/月、所得制限なし
（H22.12.1 安来市独自助成により拡充）

3歳以上・・・入院 0円/月、通院 0円/月、薬局0円/月、所得制限なし
（H24.7.1 安来市独自助成により拡充）

小学校1年生から3年生・・・入院 0円/月、通院 0円/月、薬局0円/月、所得制限なし
（H25.7.1 安来市独自助成により拡充）

小学校4年生から6年生・・・入院15,000円/月
（H21.4.1 安来市独自助成創設、H22.4.1 拡充）

※ 就学後20歳未満の慢性呼吸器疾患等11疾患（H27.1.1より14疾患群）にかかる対象者に対し、助成制度あり

平成26年度 乳幼児医療助成事業 給付一覧

年度	助成額（円）	件数
26年 4月	8,887,389	4,915
5月	7,970,876	4,470
6月	7,713,326	4,500
7月	8,037,568	4,607
8月	6,403,231	4,039
9月	6,110,542	3,628
10月	5,834,657	3,810
11月	6,678,287	4,127
12月	6,970,246	4,270
27年 1月	10,998,546	5,299
2月	8,013,960	4,242
3月	8,038,633	4,323
合計	91,657,261	52,230

対象者及び受診状況

対象者（0歳以上3歳未満）	802人
対象者（3歳以上就学前）	1,251人
対象者（小学校1～6年生）	2,104人
受診件数（延）	52,230件

事業費

医療費	91,657,261円
事務費	3,931,502円

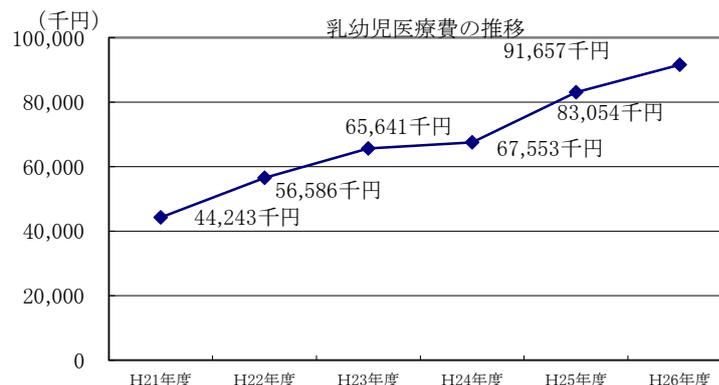
うち、0歳以上就学前市単独助成費

申請件数	22,786件
助成額	15,219,070円

うち、小学生市単独助成費

申請件数	13,471件
助成額	25,750,473円

年度	乳幼児医療費（円）
H21年度	44,242,532
H22年度	56,585,663
H23年度	65,641,391
H24年度	67,553,490
H25年度	83,053,815
H26年度	91,657,261



				決算事項別明細書			P113	
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署		子ども未来課	
中事業	30	地域福祉の充実			予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	33	子育て支援事業費				款	03 民生費	
事業開始年度		平成26年度				項	02 児童福祉費	
事業進捗度		-			目	01 児童福祉総務費		
予 算 額		81,270,000 円			目的	次世代育成支援対策事業として、子育て支援事業を総合的に推進することにより子育て支援サービスの向上を図る。		
決 算 額 A		78,086,740 円						
財源内訳	国・県支出金	国1/3外 県1/3外	51,646,369 円		成果指標	目標値	実績値	差引
	地方債	過疎	16,300,000 円					
	その他	負担金	541,660 円					
	一般財源		9,598,711 円					
人件費コスト B		4.0人役	30,852,000 円		総事業費 A+B		108,938,740 円	

【 事業名称 】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【子育て支援センター事業】	3,321,759円	2,124,369円	0円	0円	1,197,390円

●業務内容

- ・ 育児不安等についての相談指導
児童家庭相談（養護・保健・障害・育成相談・その他の相談）
- ・ 子育てサークルおよび子育てボランティアの育成
民間ボランティア・NPO団体の支援／社会福祉協議会との連携
- ・ 地域の需要に応じた保育サービスの実施・普及啓発
地域型支援センターとの連携／プレイルームの開放、イベントの開催
- ・ 地域の保育資源の情報提供
機関紙、広報、インターネットの活用／子育てガイドブックの作成、発行

●プレイルーム利用人数

大人 1,345人 子ども 1,602人（合計 2,947人）

●相談種別・件数

相談種別	件数
養護相談	11
保健相談	82
障がい相談	15
育成相談（しつけ・教育）	2
その他の相談	67
計	177



子育て支援センターイベント“読み聞かせライブ”

成果指標	目標値	実績値	差引
利用者数（人）	3,000	2,947	△ 53

【放課後児童健全育成事業】

43,470,350円 28,021,000円 11,900,000円 0円 3,549,350円

保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童（主に低学年）を放課後預かることにより児童の健全育成と福祉の向上を図った。

クラブ名(委託先)	開設日数	利用児童数(延)	実施場所
あかえっ子クラブ	288	6,478	赤江小学校敷地内専用施設
母里児童クラブ	290	6,643	母里青年研修センター
安田っ子クラブ	289	4,955	安田老人福祉センター
広瀬っこクラブ	294	7,389	広瀬幼稚園地内
飯梨こどもクラブ	250	2,543	飯梨交流センター
南児童クラブ	286	3,675	大塚交流センター
十神どじょっ子クラブ	291	7,472	十神小学校敷地内専用施設
社日こどもクラブ	286	6,223	社日小学校余裕教室
あらしまっこクラブ	280	6,933	荒島小学校余裕教室
島田たけのこクラブ	289	5,128	島田小学校敷地内専用施設
赤屋っ子クラブ	244	2,547	赤屋老人福祉センター
計	3,087	59,986	

【要保護児童対策協議会事業】

52,150円 0円 0円 0円 52,150円

要保護児童若しくは要支援児童及びその保護者または特定妊婦に関する情報その他、児童の適切な保護を図るために必要な情報の交換を行うとともに、要保護児童等に関する支援の内容に関する協議を実施した。

代表者会議： H26.5.16（参加者15人）

実務者会議： H26.4.25（参加者18人）、H26.6.9（参加者9人）、H26.6.18（参加者4人）、
H26.7.2（参加者6人）、H26.7.11（参加者8人）、H26.8.8（参加者7人）、
H27.1.8（参加者10人）、H27.3.27（参加者9人）

個別ケース検討会議： 開催回数117回（参加者数419人）

相談受理件数

年齢・相談区分	養護相談	保健相談	障害相談	非行相談	育成相談	計
0～3歳未満	7	0	0	0	0	7
3歳～就学前児童	6	0	0	0	0	6
小学生	13	0	0	0	0	13
中学生	6	0	0	0	0	6
高校生以上	1	3	0	0	0	4
計	33	3	0	0	0	36

【つどいの広場事業】

7,510,000円 5,298,000円 2,200,000円 0円 12,000円

乳幼児とその親たちが、気軽に集い打ち解けた雰囲気の中で遊んだり交流を図りながら共に情報交換をしたり子育て相談等を行うことにより、“子育て”“親育ち”をするために環境を整備し、地域の子育て支援環境の充実に寄与した。

- 実施場所：安来市親子交流センター
- 委託先：社会福祉法人安来市社会福祉協議会
- 開設日：年末年始(12/28～1/5)、GW(5/3～5/5)、盆(8/13～8/15)を除く毎日。
- 開設時間：9：00～16：00
- 利用人数：こども5,136人、おとな3,677人（合計8,813人）
- イベント回数：毎月4回（子育てフェスティバル、ベビービクス、0歳の会ほか）

成果指標	目標値	実績値	差引
利用者数（人）	9,000	8,813	△ 187

【ファミリーサポートセンター事業】 6,200,000円 4,000,000円 2,200,000円 0円 0円

育児の援助を行いたい者と育児の援助を受けたい者を会員として組織し、会員同士の育児に関する相互援助活動への支援を行った。

市民及び市内の労働者が仕事と家庭を両立し安心して働くことができる環境を整備すると共に地域の子育て支援を行い労働者福祉の増進及び児童福祉の向上に寄与した。

- 事務所設置場所：安来市親子交流センター
- 委託先：社会福祉法人安来市社会福祉協議会

●会員数 (単位：人)

	H25年度末	H26年度末	増減
おねがい会員(依頼)	280	246	△ 34
まかせて会員(提供)	122	111	△ 11
どっちも会員(両方)	82	76	△ 6
合計	484	433	△ 51

●活動件数

活 動 内 容	件数
保育施設の開始前や保育終了後の子どもの預かり	380
保育施設等の送迎	380
放課後児童クラブ終了後の子どもの預かり	17
学校の放課後の子どもの預かり	23
冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の際の子どもの預かり	0
買い物等保護者の外出の際の子どもの預かり	43
その他(保護者の短時間就労の際の援助、学校の登校前の預かり、農繁期の預かり等)	590
合 計	1,433
※うち、複数預かりの実施件数(きょうだいを除く)	0
キャンセル数	59

●活動内容

周知公報(会報500部)、会員募集・確保、マッチングコーディネート、講習会・交流会の開催、サブリーダー連絡会(10回)、事業説明会

成果指標	目標値	実績値	差引
会員数(人)	450	433	△ 17

【子育て支援短期利用事業】 82,250円 50,000円 0円 0円 32,250円

児童を養育している家庭の保護者が、疾病等の社会的事由によって、家庭における児童の養育が一時的に困難となった場合や、緊急一時的に母子を保護することが必要な場合等に、当該児童を安来学園において一時的に養育することにより、児童及びその家庭の福祉の向上を図った。

- ・利用児童 4人

【ブックスタート推進事業】 168,851円 0円 0円 0円 168,851円

“心の健康”を養うため、「感性が育つ」「親子の絆が深まる」「子どもが本好きになる」よう、ボランティア意識を確立し、連携体制を活用しながら言葉の提供を促進し、地域にあった創意工夫を行い、子どもの心を育んでいき、将来にわたっての人と人との温かい心のふれあいにつなげていった。

- 幼稚園事業：絵本の貸し出し、読み聞かせ、全園絵本の部屋の設置、読書サークル来園等
- 保育所事業：巡回図書、保護者啓発(親子読書についての講演会開催)、ストーリーテリング等
- 市立図書館事業：ブックスタートの紹介、おはなし会、大型紙芝居の実演、読み聞かせ(3歳児健診)等
- 子ども未来課事業：絵本プレゼント(4か月児健診時に乳児一人につき1冊)

絵本配布実績：249冊

4月(17冊) 5月(18冊) 6月(20冊) 7月(19冊) 8月(17冊) 9月(18冊)
10月(27冊) 11月(25冊) 12月(15冊) 1月(21冊) 2月(24冊) 3月(28冊)

【おもちゃの図書館事業】	136,720円	0円	0円	0円	136,720円
<p>市内に在住するすべての在宅の親子が気軽につどい、おもちゃを使って遊んだり交流を図ったりすることができる場を提供すると共に、ノーマライゼーションの理念のもと、ハンディキャップを有する児童と家族が幸福に生活でき、共に歩むことができる地域づくりを推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●開設場所：安来市子育て支援センタープレイルーム ●開設日数：195日（祝祭日及び子育て支援センター行事日（乳児健診等）を除く月～金） ●利用者数：大人 1,345人 子ども 1,602人（合計 2,947人） ●イベント：もちつき、絵本読み聞かせライブ等（安来市子育て支援センター共催） 					
【安来市親子交流センター管理事業】	109,350円	0円	0円	0円	109,350円
<p>安来市親子交流センター（旧十神幼稚園）を管理した。 開設日数：350日</p>					
【子育て応援ゴミ袋贈呈事業】	478,400円	0円	0円	0円	478,400円
<p>出生届を提出した保護者に分別用ゴミ袋を贈呈した。 贈呈件数：274件</p>					
【広域入所委託事業】	1,487,010円	705,000円	0円	541,660円	240,350円
<p>安来市の児童が保護者の里帰り出産等で他市町村の保育所に入所した場合、当該保育所を運営する市町村または法人に委託料を支払った。（国1/2・県1/4）</p>					
【子ども・子育て支援事業計画策定事業】	15,069,900円	11,448,000円	0円	0円	3,621,900円
<p>「子ども・子育て関連3法」の施行による子ども子育て支援新制度（平成27年4月開始）に伴い、「安来市子ども・子育て支援事業計画」の策定のため、その策定支援業務を委託するとともに推進会議を開催（三回）し、事業計画を策定した。また、新制度による幼稚園・保育所入所に係るシステム改修を実施した。</p>					

					決算事項別明細書		P115
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署		子ども未来課
中事業	30	地域福祉の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	36	地域子育て支援センター運営事業費				款	03 民生費
事業開始年度		平成26年度				項	02 児童福祉費
事業進捗度		-				目	01 児童福祉総務費
予 算 額		2,466,000 円			目的	市内の乳幼児の諸問題に即した関わりを持つことで、子育て家庭の育児不安を解消する。	
決 算 額 A		2,411,257 円					
財源内訳	国・県支出金		1,233,000 円	成果指標	目標値	実績値	差引
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		1,178,257 円				
人件費コスト B		1.0人役	7,713,000 円	総事業費 A+B		10,124,257 円	

【事業内容】

子育て家庭に対する育児不安等についての相談指導、子育てサークル等への支援などを実施することにより、地域の子育て家庭に対する育児支援を行った。

●みゆき保育園

- ・事業実施回数(園庭で遊びましょう等) 20回
- ・利用者数 86家族 子供 140人 大人 86人
- ・医師による健康相談 相談件数21件

●ふたば保育園

- ・さわやかルーム 78回 利用者数 414人
- ・絵本の貸し出し
- ・食育講座と調理実習
- ・子育て相談 来園 139回

●切川保育所

- ・ふれあい広場(在宅の心身に障がい有する子どもとその家族の交流)
実施回数 20回 利用者数 69人
- ・みんなの広場(子育て情報提供等) 実施回数 20回 利用者数 157人
- ・電話による子育て相談 10件
- ・訪問相談 2件
- ・交流保育 68名
- ・子育て研修会(特別な支援を必要とする乳幼児の保護者研修) 2回

			決算事項別明細書			P115			
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり				担当部署		福祉課	
中事業	30	地域福祉の充実				予算科目	会計	01	一般会計
小事業	40	児童手当費					款	03	民生費
事業開始年度		平成26年度					項	02	児童福祉費
事業進捗度		-				目	02	児童手当費	
予 算 額		617,018,000 円				目的	家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資する。		
決 算 額 A		617,000,275 円							
財源内訳	国・県支出金	国	521,488,164 円			成果指標			
	地方債		0 円				目標値	実績値	差引
	その他		0 円						
	一般財源		95,512,111 円						
人件費コスト B		0.8人役	6,170,400 円		総事業費 A+B		623,170,675 円		

●児童手当給付費（平成26年2月分～平成27年1月分）

支給期間 中学校修了まで

支給金額（月額）		区分	支給月額（円）	
		3歳未満	15,000	
		3歳以上小学校修了前	第1子・第2子	10,000
			第3子以降	15,000
		中学生	10,000	
		特例給付	5,000	

児童福祉施設等入所者（児童）の手当は、施設設置者等へ支給する。

所得制限限度額以上については、児童一人につき5,000円の特例給付を支給する。

●支給額内訳

対象		延べ人数	金額（円）			
3歳未満	被用者	7,582	113,730,000	※1	※1国37/45	
	非被用者	1,063	15,945,000	※2	※1県4/45	
	小計	8,645	129,675,000		※2国4/6	
3歳以上小学校修了前	被用者	第1子・第2子	23,969	239,690,000	※3	※2県1/6
		第3子以降	4,707	70,605,000	※4	※3国4/6
	非被用者	第1子・第2子	3,948	39,480,000	※3	※3県1/6
		第3子以降	895	13,425,000	※4	※4国4/6
小計	33,519	363,200,000		※4県1/6		
中学生	被用者	9,767	97,670,000			
	非被用者	1,619	16,190,000		※5国4/6	
	小計	11,386	113,860,000	※5	※5県1/6	
施設等入所	3歳未満	20	300,000			
	3歳以上小学校修了前	221	2,210,000			
	中学生	162	1,620,000		※6国4/6	
	小計	403	4,130,000	※6	※6県1/6	
特例給付3歳未満	被用者	62	310,000			
	非被用者	18	90,000		※7国4/6	
	小計	80	400,000	※7	※7県1/6	
特例給付3歳以上	被用者	558	2,790,000			
	非被用者	37	185,000		※8国4/6	
	小計	595	2,975,000	※8	※8県1/6	
特例給付中学生	被用者	274	1,370,000			
	非被用者	42	210,000		※9国4/6	
	小計	316	1,580,000	※9	※9県1/6	
合計		54,944	615,820,000			

				決算事項別明細書			P115	
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署		福祉課	
中事業	30	地域福祉の充実			予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	41	母子福祉費				款	03 民生費	
事業開始年度		平成26年度				項	02 児童福祉費	
事業進捗度		-			目	03 母子福祉費		
予 算 額		9,144,000 円			目的	母子家庭等及び寡婦に対し、その生活の安定と向上のために必要な措置を講じ、もって母子家庭等及び寡婦の福祉の増進を図る。		
決 算 額 A		9,141,215 円						
財源内訳	国・県支出金	国	5,018,332 円		成果指標	目標値	実績値	差引
		県1/4						
	地方債		0 円					
	その他	諸収入	8,419 円					
一般財源		4,114,464 円						
人件費コスト B		0.4人役	3,085,200 円		総事業費 A+B		12,226,415 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
【母子・父子自立支援事業】		6,525,983円	3,222,000円	0円	8,419円	3,295,564円		
○母子・父子自立支援員設置事業 ひとり親家庭等に対し、離死別直後の精神的安定を図り、自立に必要な情報提供や相談指導等を行うとともに、職業能力の向上及び求職活動に関する支援を行う目的で母子・父子自立支援員を設置し、支援員による母子・父子自立支援プログラムの策定等をふまえて、ハローワーク安来をはじめとする関係機関と連携しながら総合的な支援を行った。 ・相談指導延件数330件（内訳：生活一般188件、児童21件、経済的支援・生活援護121件） ・母子・父子自立支援員報酬のうち60,000円は母子・父子自立支援プログラム策定員報酬 [母子家庭等対策総合補助金：国10/10]								
○母子家庭等自立支援給付金事業 ひとり親家庭の母又は父の就業による自立を目的とし、資格取得を支援した。 ・支給件数7件（高等職業訓練促進給付金4件、高等職業訓練修了支援給付金3件） [母子家庭等対策総合補助金：国3/4]								
【母子家庭等支援事業】		100,000円	0円	0円	0円	100,000円		
母子家庭等の自立助長を図るため、業務委託先である安来市母子会の各種事業を通じ、会員をはじめとする当事者相互の連携を深めるとともに、問題解決に向けた支援を行った。 ・母子家庭等生活支援事業委託料（親子遠足・無料法律相談年間契約料）								
【母子生活支援事業】		2,515,232円	1,796,332円	0円	0円	718,900円		
DVや児童虐待を受けた母子家庭の母と児童をともに保護し、児童福祉施設へ入所措置することで、生活、住宅、教育、就職その他について援護し、自立支援を行った。 ・母子生活支援施設措置費（国1/2、県1/4） ・旅費								

				決算事項別明細書			P115	
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署		福祉課	
中事業	30	地域福祉の充実			予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	42	児童扶養手当総務費				款	03 民生費	
事業開始年度		平成26年度				項	02 児童福祉費	
事業進捗度		-			目	03 母子福祉費		
予 算 額		128,388,000 円			目的	父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、当該児童について児童扶養手当を支給し、児童の福祉の増進を図る。		
決 算 額 A		128,157,138 円						
財源内訳	国・県支出金	国1/3	42,662,273 円		成果指標	目標値	実績値	差引
	地方債		0 円					
	その他		0 円					
	一般財源		85,494,865 円					
人件費コスト B		0.4人役	3,085,200 円		総事業費 A+B		131,242,338 円	

●児童扶養手当給付費

単価（月額）

- ・全部支給 41,140円（平成26年3月分まで） 41,020円（平成26年4月分から）
- ・一部支給 41,130円～ 9,710円（平成26年3月分まで）
41,010円～ 9,680円（平成26年4月分から）
- ・第2子加算 月額5,000円
- ・第3子以降加算 一人につき月額3,000円

●支給額内訳

区分	延べ人数（人）	支出額（円）
全部支給者	1,568	64,382,840
一部支給者	1,873	55,347,550
第2子加算	1,448	7,230,000
第3子以降加算	394	1,170,000
合計		128,130,390

●事業費内訳

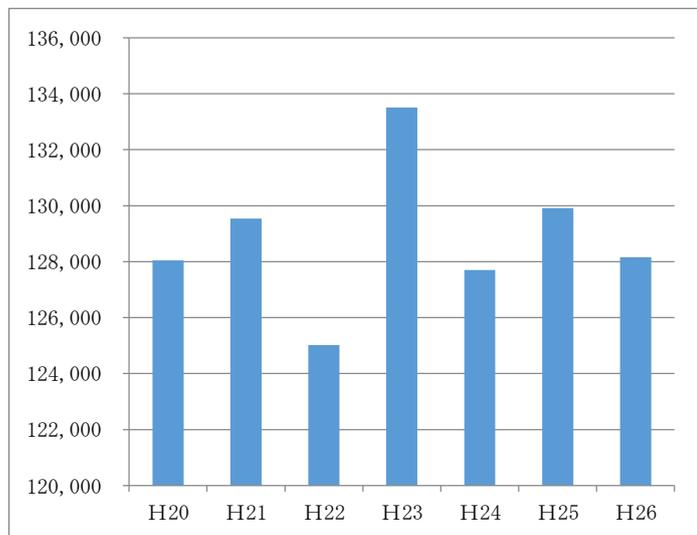
・需用費	26,748 円
・扶助費	128,130,390 円
合 計	128,157,138 円

●支給額推移

年度	給付費（円）
H20	128,046,080
H21	129,533,660
H22	125,023,310
H23	133,506,360
H24	127,704,150
H25	129,919,470
H26	128,157,138

支給額の推移

単位：千円



（年度）

決算事項別明細書						P117
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署	子ども未来課
中事業	30	地域福祉の充実			予算科目	会計 01 一般会計
小事業	51	私立保育園運営費				款 03 民生費
事業開始年度		平成26年度				項 02 児童福祉費
事業進捗度		-			目 04 保育所費	
予 算 額		611,029,000 円			目的	年々多様化する保護者のニーズに対応し、保育事業、特別保育事業、保育緊急確保事業等を委託し児童福祉の向上を図る。
決 算 額 A		604,347,166 円				
財源内訳	国・県支出金	国 県	311,225,917 円		成果指標	目標値 実績値 差引
	地方債	過疎	57,100,000 円			
	その他	負担金	110,760,080 円			
	一般財源		125,261,169 円			
人件費コスト B		2.2人役	16,968,600 円		総事業費 A+B	621,315,766 円

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源
 【私立保育園（通常保育事業）】 454,338,166円 214,213,917円 9,000,000円 119,792,680円 111,331,569円
 市内の5箇所の私立保育園に委託、487人（平成27年3月1日時点）の保育に欠ける児童を措置した。

単位：人

保育所名	21年度 (H22.3.1)	22年度 (H23.3.1)	23年度 (H24.3.1)	24年度 (H25.3.1)	25年度 (H26.3.1)	26年度 (H27.3.1)
やすぎ保育園	74	71	63	66	66	66
みゆき保育園	141	134	140	130	130	127
ふたば保育園	161	146	149	137	131	135
ひろせ保育園	148	154	138	126	122	123
あゆみ保育園	34	29	37	37	37	36
計	558	534	527	496	486	487

【延長保育事業（私立保育園）】 24,455,000円 16,303,000円 8,000,000円 0円 152,000円
 保育所の延長時間に保育士を2名以上配置し、30分以上の延長保育を実施した。

利用児童延人数 延長保育時間

やすぎ保育園	1,180人	(18:00~19:00)
みゆき保育園	1,826人	(18:00~19:00)
ふたば保育園	1,050人	(18:00~19:00)
ひろせ保育園	2,225人	(18:00~19:00)
あゆみ保育園	210人	(18:30~19:30)

【障がい児保育事業（私立保育園）】 5,256,000円 642,000円 0円 0円 4,614,000円
 利用児童数
 4人

【病後児保育事業】 4,413,000円 3,209,000円 1,200,000円 0円 4,000円
 病気の回復期にあり集団保育が困難な児童を保育所の専用の部屋で一時的に預かり保育を実施した。

●利用児童延人数、日数

	利用日数	人数
みゆき保育園	10日	10人
ひろせ保育園	7日	7人

【一時預かり、一時保育事業（私立保育園）】

3,218,000円 2,081,000円 1,100,000円 0円 37,000円

保護者の疾病・入院・その他の理由により、緊急・一時的に保育が必要となる児童の保育を実施した。

●年間利用児童延べ人数

・みゆき保育園	937人	・やすぎ保育園	202人
・ひろせ保育園	242人	・あゆみ保育園	25人

【地域活動事業（私立保育園）】

2,000,000円 1,000,000円 1,000,000円 0円 0円

地域に開かれた保育所として、入所児童と地域住民の福祉の向上のために、地域の特性に応じ、保育所の特色を活かした保育活動を市内の5箇所の私立保育園でも実施した。

（子育て講座事業、世代間交流活動支援事業、地域交流活動事業等を実施）

【休日保育事業（私立保育園）】

1,351,000円 900,000円 400,000円 0円 51,000円

みゆき保育園に休日保育事業を委託し、休日に保育が必要となる児童の保育を実施した。

【その他事業（私立保育園）】

109,316,000円 72,877,000円 36,400,000円 0円 39,000円

みゆき保育園改築事業として、遊戯室や保育室の増改築を行い、園児が快適に過ごせる環境整備に助成を実施した。



【第3子以降就学前保育料無料事業（私立保育園）】

0円 0円 0円 △ 9,032,600円 9,032,600円

私立保育園に入所している第3子以降の4、5歳の児童に係る保育料を無料にした。

					決算事項別明細書		P117	
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署		子ども未来課	
中事業	30	地域福祉の充実			予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	52	市立保育所運営費				款	03 民生費	
事業開始年度		平成26年度				項	02 児童福祉費	
事業進捗度		-			目	04 保育所費		
予 算 額		470,304,000 円			目的	年々多様化する保護者のニーズに対応し、保育事業、特別保育事業、次世代育成支援対策事業を委託し児童福祉の向上を図る。		
決 算 額 A		465,003,929 円						
財源内訳	国・県支出金	国1/3外 県1/3外	8,290,400 円		成果指標	目標値	実績値	差引
	地方債	過疎	21,000,000 円					
	その他	負担金	176,099,098 円					
	一般財源		259,614,431 円					
人件費コスト B		73.2人役	564,591,600 円		総事業費 A+B		1,029,595,529 円	

【 事業名称 】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源
【市立保育所運営事業（通常保育事業）】 256,389,302円 1,505,400円 21,000,000円 150,642,613円 83,241,289円
市内12箇所の公立保育所を運営し、613名（平成27年3月1日時点）の保育に欠ける児童の保育を実施した。

●入所児童数

単位：人

保育所名	21年度 (H22. 3. 1)	22年度 (H23. 3. 1)	23年度 (H24. 3. 1)	24年度 (H25. 3. 1)	25年度 (H26. 3. 1)	26年度 (H27. 3. 1)
安来保育所	94	106	93	88	89	100
荒島保育所	77	71	76	71	70	70
飯梨保育所	45	50	38	38	31	29
大塚保育所	63	64	59	56	51	50
切川保育所	63	55	58	64	72	73
広瀬保育所	57	60	69	71	68	64
布部保育所	20	20	24	23	21	16
比田愛育園	24	24	26	31	33	25
安田保育所	81	80	93	91	88	84
母里保育所	53	54	58	65	60	60
井尻保育所	24	29	29	21	19	19
赤屋保育所	18	18	18	16	23	23
計	619	631	641	635	625	613

●主な修繕工事

・エアコン設置工事（切川保育所、飯梨保育所、布部保育所）	3,024,000円
・下水道接続工事（飯梨保育所）	1,321,000円
・フェンス改修工事（母里保育所）	1,751,760円
・給食室床改修工事（広瀬保育所）	388,800円
・防風スクリーン設置工事（大塚保育所）	837,000円
・グリストラップ取替及び構内舗装工事（飯梨保育所）	1,272,240円

【一時預かり事業（市立保育所）】 8,703,981円 3,160,000円 0円 2,255,800円 3,288,181円

保護者の傷病・入院・その他の理由により、緊急・一時的に保育が必要とされる就学前の児童を安来保育所・広瀬保育所・母里保育所で保育した。

●年間利用延べ人数

- ・安来保育所 618人 (H25:480人)
- ・広瀬保育所 340人 (H25:328人)
- ・母里保育所 387人 (H25:345人)

【特定保育事業（市立保育所）】 1,626,008円 193,000円 0円 225,600円 1,207,408円

児童の保護者がパート就労等のため、一定の日時において保育ができない就学前の児童を必要な日時に飯梨保育所で保育した。

●年間利用延べ数

248人 (H25:208人)

【地域活動事業（市立保育所）】 2,729,683円 2,050,000円 0円 0円 679,683円

地域に開かれた保育所として、入所児童と地域住民の福祉の向上のために、地域の特性に応じ、保育所の特色を生かした保育活動を市内12箇所の公立保育所で実施した。

●参加人数（保育所職員及び入所児童とその保護者を除く）

1,844人 (H25:1,857人)

【指定管理委託事業（市立保育所）】 195,554,955円 1,382,000円 0円 44,176,585円 149,996,370円

多様化する住民ニーズに対し、より効果的、効率的に対応するため、平成19年度から赤江保育所及び城谷保育所における保育の実施及び施設・設備の維持管理を指定管理者に委託し、住民サービスの向上及び経費の節減等に寄与した。

●入所児童数等

単位：人

保育所名	24年度 (H25.3.1)	25年度 (H26.3.1)	26年度 (H27.3.1)	指定管理委託先
赤江保育所	79	78	83	社会福祉法人 やすぎ福祉会
城谷保育所	97	96	102	社会福祉法人 せんだん会
計	176	174	185	

●一時預かり事業年間利用延べ人数

赤江保育所 273人 (H25:185人)

●地域活動事業参加人数（保育所職員及び入所児童を除く）

赤江保育所 347人
城谷保育所 344人

●主な修繕工事

・水路修繕工事（赤江保育所） 2,019,600円

【第3子以降就学前保育料無料事業（市立保育所）】 0円 0円 0円 △21,201,500円 21,201,500円

市立保育所に入所している第3子以降の4、5歳の児童に係る保育料を無料にした。

					決算事項別明細書			P117																																											
大事業	10	地域の中で支えあう安心のまちづくり			担当部署		子ども未来課																																												
中事業	30	地域福祉の充実			予算科目	会計	01	一般会計																																											
小事業	54	児童館運営事業費				款	03	民生費																																											
事業開始年度		平成26年度				項	02	児童福祉費																																											
事業進捗度		-			目	04	保育所費																																												
予 算 額		3,289,000 円			目的	家庭環境、地域環境、交友関係等において、指導を必要とする児童に対し、児童館にて保育を実施することで、児童の健全育成と児童福祉の向上を図る。																																													
決 算 額 A		2,422,043 円																																																	
財源内訳	国・県支出金	0 円			成果指標	目標値	実績値	差引																																											
	地方債	過疎	200,000 円																																																
	その他	使用料	246,500 円																																																
	一般財源	1,975,543 円																																																	
人件費コスト B		2.1人役	16,197,300 円		総事業費 A+B		18,619,343 円																																												
<p>【 事業名称 】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【児童館運営事業】 2,422,043円 0円 200,000円 450,500円 1,771,543円</p> <p>山佐地区において山佐児童館を運営し、山佐地区の児童の保育を実施した。</p> <p>●入所児童数 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>21年度 (H22.3.1)</th> <th>22年度 (H23.3.1)</th> <th>23年度 (H24.3.1)</th> <th>24年度 (H25.3.1)</th> <th>25年度 (H26.3.1)</th> <th>26年度 (H27.3.1)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10</td> <td>7</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>【第3子以降就学前保育料無料事業（児童館）】 0円 0円 0円 △204,000円 204,000円</p> <p>児童館に入所している第3子以降の4、5歳の児童に係る保育料を無料にした。</p>										年齢	21年度 (H22.3.1)	22年度 (H23.3.1)	23年度 (H24.3.1)	24年度 (H25.3.1)	25年度 (H26.3.1)	26年度 (H27.3.1)	5	4	1	3	0	3	3	4	1	3	0	3	3	3	3	3	0	3	3	3	0	2	2	3	3	3	0	1	計	10	7	9	9	9	7
年齢	21年度 (H22.3.1)	22年度 (H23.3.1)	23年度 (H24.3.1)	24年度 (H25.3.1)	25年度 (H26.3.1)	26年度 (H27.3.1)																																													
5	4	1	3	0	3	3																																													
4	1	3	0	3	3	3																																													
3	3	0	3	3	3	0																																													
2	2	3	3	3	0	1																																													
計	10	7	9	9	9	7																																													